



# 全国生涯学習フォーラム高知大会 実施計画書

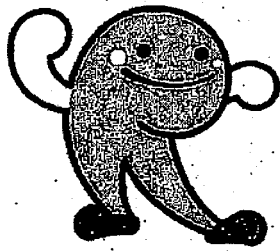


～まなび愛 つなげ龍馬の『志』～

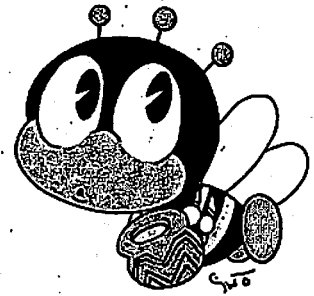
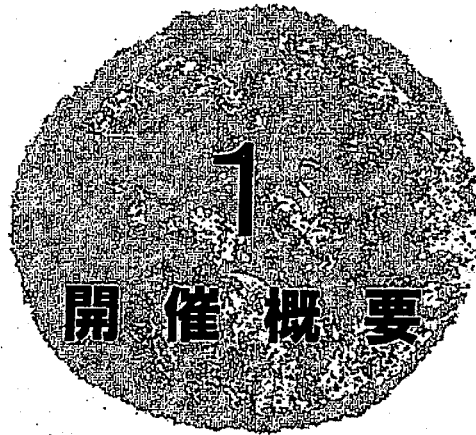
全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会



<b>1. 開催概要</b>	
開催理念	3
開催方針	4
主要会場	5
事業概要	7
<b>2. 催事計画</b>	
高知市メイン会場	11
総合開会式	12
テーマ別フォーラム	15
全国生涯学習情報発信市・体験ひろば	23
地産外商・食育展	24
ちばさんセンター会場図	25
文化・芸術ライブステージ	26
閉会式	28
広域市町村事業	30
市町村主催事業	31
<b>3. 運営計画</b>	
運営方針	35
会場・インフォメーション	36
環境美化・公衆衛生計画	37
交通輸送計画	38
警備・安全対策計画	39
<b>4. 広報計画</b>	
広報実施内容とスケジュール	41
メディア・その他の広報計画	42
PRキャラバン	43
<b>5. 推進計画</b>	
大会推進体制	45
資料	46



くろしおくん



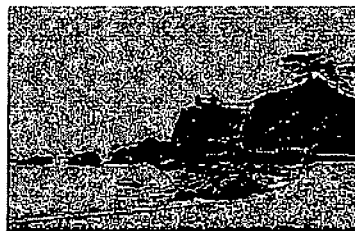
マナビィ



本県は、平成2年に全国で初めて自然人口減になるとともに、全国に約10年先行して高齢化が進んでいます。また、経済状況も厳しく一人当たりの県民所得は、全国平均の約7割であり、平成20年度の新規高卒者の県外流出は5割を超えるという現状があります。さらに、子どもたちを取り巻く教育環境についても厳しさを増しており、学力・体力ともに全国水準を下回っています。

こうした現状を打破し、県勢浮揚を目指すために、「高知県産業振興計画」や「高知県教育振興基本計画」を策定し、本県の「強み」や「優位性」を活かすとともに、県民の潜在能力を発揮する取り組みを進めているところです。

一方本県は、雄大な自然と温暖な気候に恵まれ、新鮮で豊富な食材が多くあるなど、全国の方々から高い評価をいただいています。300年の伝統を持つ「日曜市」は規模・歴史とも日本一であり、自由の気風の「よさこい祭り」は全国の若者に受け入れられ全国各地で定着しています。また、幕末のヒーローである坂本龍馬をはじめ、自由民権運動の板垣退助、実業家の岩崎弥太郎、学者の牧野富太郎、寺田寅彦、ジョン万次郎等、数多くの偉人を輩出しています。さらに本県は、横山隆一、やなせたかし、はらたいら、青柳祐介など多数の著名な漫画家を輩出し、漫画を貴重な文化資源ととらえています。毎夏、開催される「高校生まんが甲子園」は、全国の若者の交流と文化振興に資するとともに多才な高校生を発掘しています。



こうした中、平成22年度に開催される「全国生涯学習フォーラム高知大会」では、産官学民協働の生涯学習を通じて、地域をどのように変革していくのかをテーマに掲げ、本県の課題解決に取り組む姿勢を全国に発信します。併せて、先駆的・先導的に「生涯学習の振興」に取り組んできた全国の方々との交流を深めるとともに、県民の生涯学習に対する機運を高めていきます。さらに豊かな自然、独自の文化や歴史、産業等を活かしながら、「土佐・龍馬であい博」との連携のもと、本県の魅力を最大限に発揮する大会とします。



## 開催テーマ

人・地域・社会を幸せにする学びの力  
“学ぶ喜び、成長の手応え”

# 1 開催概要



## 〔1〕開催方針

### 開催テーマ

人・地域・社会を幸せにする学びの力  
“学ぶ喜び、成長の手応え”

地域社会を活性化し持続させていくためには、県民一人ひとりが意欲と高い志を持って学び続けるとともに、その成果を地域社会に還元する仕組みづくりを産官学民で取り組む必要があります。また、こうした取り組みを全国に発信することとし、本大会では「協働」、「持続」、「発信」を大会コンセプトとして設定しました。

### コンセプト

協働

産官学民NPOなどのネットワークの構築  
産官学民協働型の生涯学習への転換

持続

創造力とグローバルな視点で日本の将来を見据え行動できる  
高い志を持った人材の育成  
持続可能な活動ある地域モデルの構築

発信

生涯学習推進のための新たな手法の開発  
高知県の「強み」や「魅力」の全国への発信



### 計画

準備

高知県の「強み」や「魅力」を活かした「土佐の学び」を発信します。

広報

市町村や各メディアと連携し多彩な広報活動を展開します。

運営

安心・安全で満足感ある運営を行います。

### 実施

- 高知市の主会場をはじめ、香美市や田野町、黒潮町でシンポジウムを開催するなど、県内全域で多彩な「学び」を展開します。
- 「土佐・龍馬であい同」の事業との連携のもと、参加される方々に高知県の魅力を満喫していただきます。

# 1 開催概要



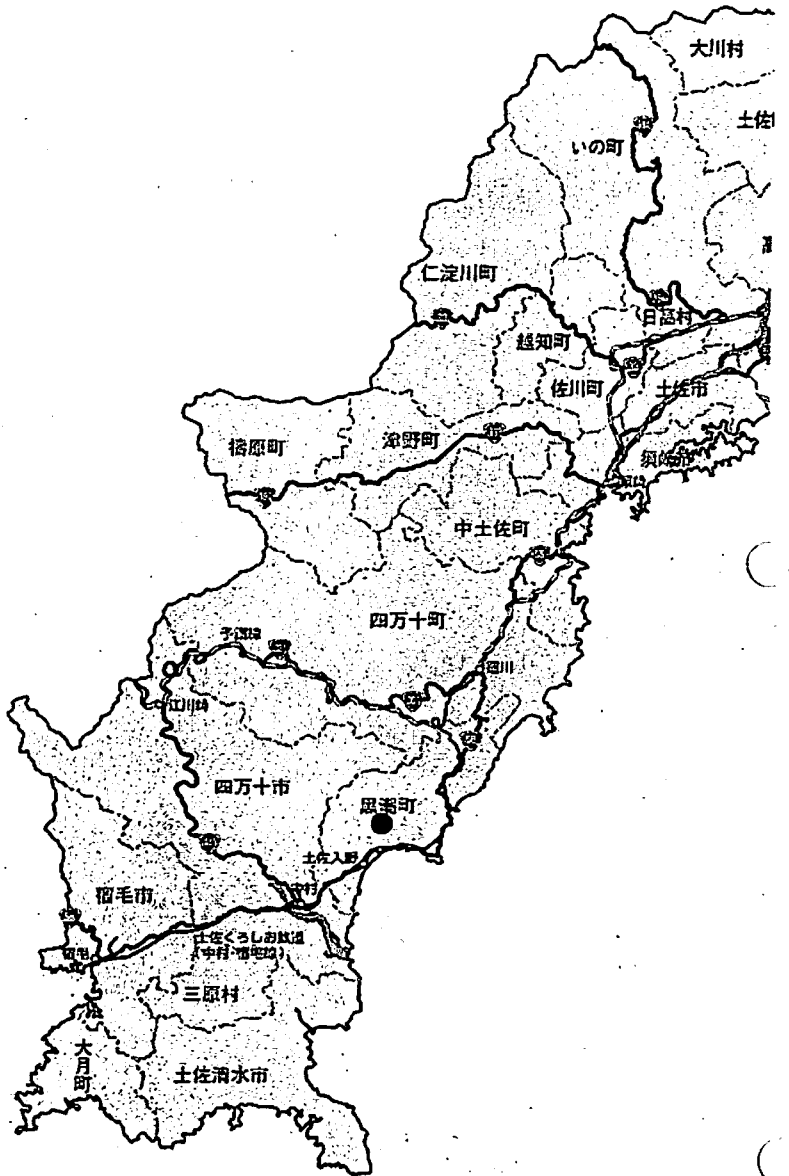
## (2) 主要会場

土佐・龍馬であい博  
ゆすはら・維新の道社中



### ●地域コミュニティフォーラム

<p><b>高知県立ふくし交流プラザ(高知市)</b></p> 	
【所在地】	高知市観音(1376-1)
【アクセス】	■高知Cより車で約25分
<p><b>南国市立福生小学校(南国市)</b></p> 	
【所在地】	南国市福生561-1
【アクセス】	■高知Cより車で約25分



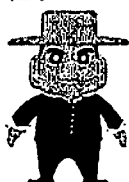
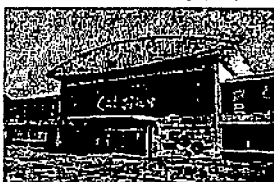
### ●環境フォーラム

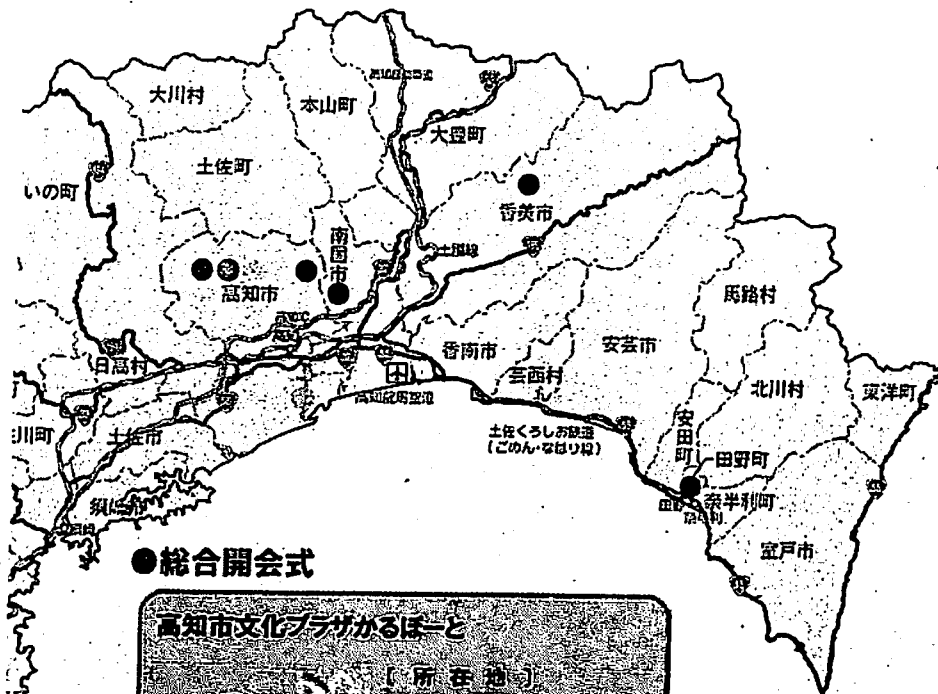
<p><b>ふるさと総合センター(黒瀬町)</b></p> 	
【所在地】	黒瀬町黒瀬町入野176-2
【アクセス】	■土佐くろしお鉄道土佐入野駅から徒歩10分 ■須崎駅Cから車で1時間50分

### ●人材育成・キャリア教育フォーラム

<p><b>高知工科大学(香美市)</b></p> 	
【所在地】	香美市土佐山田町宮ノ口185
【アクセス】	■JR土佐山田駅より車で10分 ■南国Cから車で20分
<p><b>高知市中央公園他</b></p> 	
【所在地】	高知市香屋町丁目11-27
【アクセス】	■JR高知駅より徒歩10分


土佐・龍馬であい博  
土佐清水・ジョン万次郎くろしお社中





●総合開会式

**高知市文化プラザかるぼと**



【所在地】  
高知市九反田2-1

【アクセス】  
■はりまや橋より徒歩5分  
■高知ICより車で10分

●文化・芸術ライブステージ

**高知県立高知追手前高等学校多目的ホール**



【所在地】  
高知市追手筋2-2-10


【アクセス】  
■JR高知駅より徒歩10分

土佐・龍馬であい博  
高知・龍馬ろまん社中



●全国生涯学習情報発信市 他

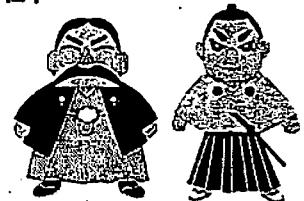
**高知らびさんセンター**



【所在地】  
高知市布師田3992-2


【アクセス】  
■JR土佐一宮駅より徒歩15分  
■JR高知駅より車で約10分

土佐・龍馬であい博  
安芸・岩崎弥太郎こころざし社中



●閉会式

**高知県立美術館ホール**



【所在地】  
高知市高須353-2

【アクセス】  
■土佐電鉄路面電車  
県立美術館より徒歩5分  
■高知ICより車で10分

●地域再生フォーラム

**総合文化施設ふれあいセンター(田野町)**



【所在地】  
安芸郡田野町1456-42

【アクセス】  
■土佐くらしお鉄道  
田野駅より徒歩5分

# 1 開催概要



## [3] 事業概要

### ●趣旨

生涯学習活動の実践の場を全国的な規模で提供するとともに、併せて本フォーラムを地域再生を図る具体的な実証の場とすることにより、県民の学習活動への参加促進と生涯学習の一層の振興を図る。

### ●大会名称

全国生涯学習フォーラム高知大会

### ●開催期間

平成22年11月20日(土)～11月22日(月)

### ●愛称

まなびピア高知2010

### ●協賛事業実施期間

平成22年6月1日(火)～11月30日(火)

### ●主催

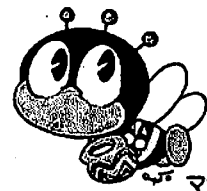
全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会

### ●キャッチフレーズ

まなび愛 つなげ龍馬の『志』

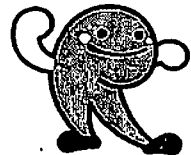
### ●シンボルマーク

### ●ロゴマーク



マナビィ

故石ノ森章太郎デザインの生涯学習のマスコットです。「学ぶ」とミツパチの「Bee」を合わせ「マナビィ」と名づけられました。学ぶことが好きな「マナビィ」には「学」という字のように触角が3本あります。



くろしおくん

平成9年、土佐湾沖を流れる「黒潮」をモチーフに、明るく元気な高知県のイメージキャラクターとして誕生しました。本大会のマスコットとして、マナビィと一緒に大会を盛り上げていきます。

### ●大会応援キャラクター



はやおきくん



はやねちゃん



あさごはんまん



みそしるちゃん



よふかしおに

©やなせたかし

### ●土佐・龍馬であい博キャラクター



岩崎弥太郎



お龍



坂本龍馬



中岡慎太郎



シヨソ万次郎



# 1

# 開催概要

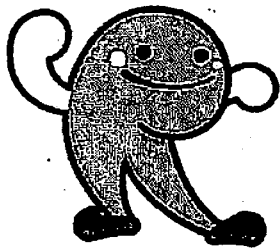


会場	平成22年 6/1	11/20 (土)	11/21 (日)	11/22 (月)	11/30
高知市文化プラザ かるぼーと		開会式			
県内各地			テーマ別フォーラム		
高知ちばさんセンター		全国生涯学習情報発信市			
		体験ひろば			
		地産外商・食育展			
高知県立高知追手前 高等学校多目的ホール		文化・芸術ライブステージ			
高知県立美術館ホール				閉会式	
高知市内各会場		参加事業			
県内各市町村会場		市町村主催事業・広域市町村事業・協賛事業			

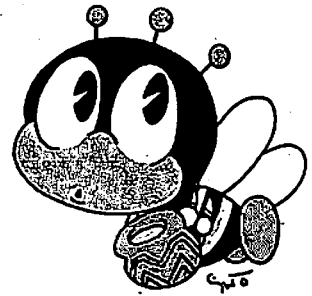
# MEMO



A series of horizontal dashed lines for writing, spanning the width of the page.



くろしおくん



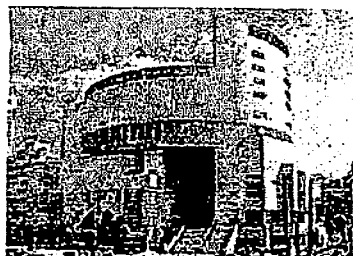
マナビィ

## 2 催事計画



### 〔1〕高知市メイン会場

#### ①高知市文化プラザ かるぽーと



総合開会式

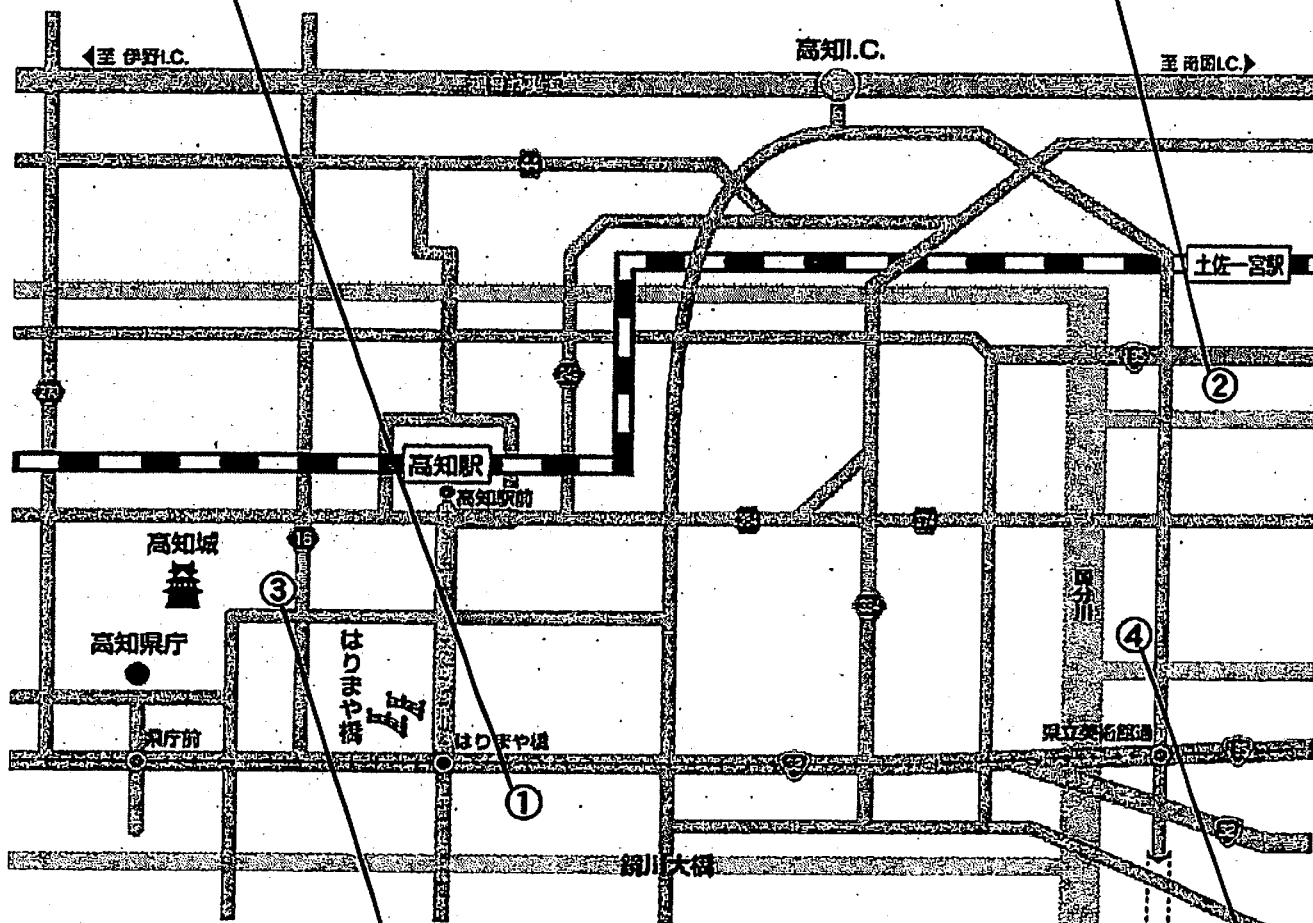
〔所在地〕 高知市九反田2-1

#### ②高知ちばさんセンター



全国生涯学習  
情報発信市  
体験ひろば  
地産外商・食育展

〔所在地〕 高知市布師田3992-2



会場所在地MAP

#### ③高知県立高知追手前高等学校多目的ホール



文化・芸術  
ライブステージ

〔所在地〕 高知市追手筋2-2-10

#### ④高知県立美術館ホール



総合開会式

〔所在地〕 高知市高須353-2

## 2 催事計画



### [2] 総合開会式

- 本大会のコンセプト①「協働」を世代間交流、②「持続」を歴史と置き換え、それらの内容を含んだ高知県ならではの演出で、全国に③「発信」をしていきます。
- 全体構成は、①高知県が生み育てた、伝統文化・芸能などの歴史を再確認していきます。②県内小学校・中学校の児童・生徒の朗読により高知の良さを発信します。③高知県高等学校文化連盟の高校生による吹奏楽・合唱で高知県の過去から未来に向けての音楽を発信します。④全国に誇る高知県が生んだよさこい踊りを、世代を超えて踊り、全国に発信します。

期 日 平成22年11月20日(土)午後

会 場 高知市文化プラザ かるぽーと

#### テーマ 「こじゃんと こうち～高知から全国へまなびと元気を～」

- 文化や伝統芸能など持続の学びを表現 山田太鼓、伝統芸能
- 若い世代の発信 小・中学生による朗読
- 偉人の意思を引き継ぎ世界への発信 高校生による吹奏・合唱
- 世代を超えた伝統とまなびの交流 よさこい踊り

### 高知県の偉人



坂本龍馬



長宗我部元親



浜口雄幸



ジョン万次郎



弘田龍太郎



中岡慎太郎



牧野富太郎



板垣退助



岩崎弥太郎



寺田寅彦

## 2 催事計画



### 全体構成概要

#### 第1部 開会式典

国家斉唱  
開会あいさつ  
主催者あいさつ  
歓迎あいさつ  
来賓あいさつ  
開催地代表あいさつ

高知県知事  
文部科学省  
高知県議会議長

高知市長

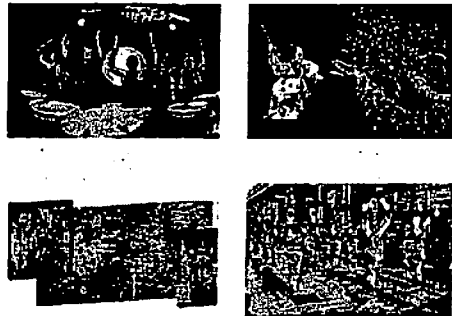
#### 第2部 歓迎行事(アトラクション)

こじゃんと高知：高知県から生まれ伝承され今も生きつづける物語を全国へ

<主な出演団体>

☆山田太鼓  
☆伝統芸能  
☆岡本知高氏とのコラボレーション  
による吹奏楽演奏・合唱(高文連)  
☆小中学生による朗読

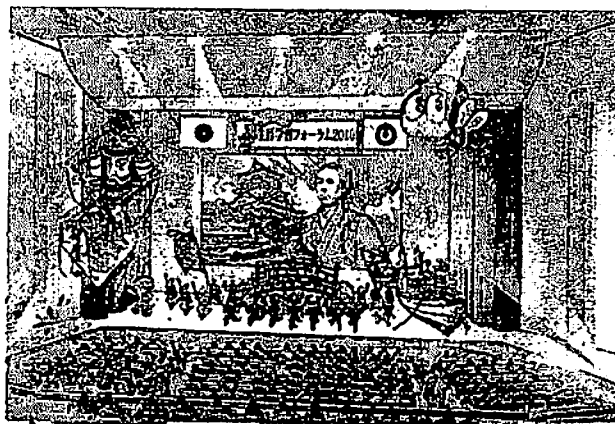
など



#### フィナーレ

よさこい踊り  
☆上町よさこい鳴子連

ステージと客席が一体となって「よさこい踊り」を行います。

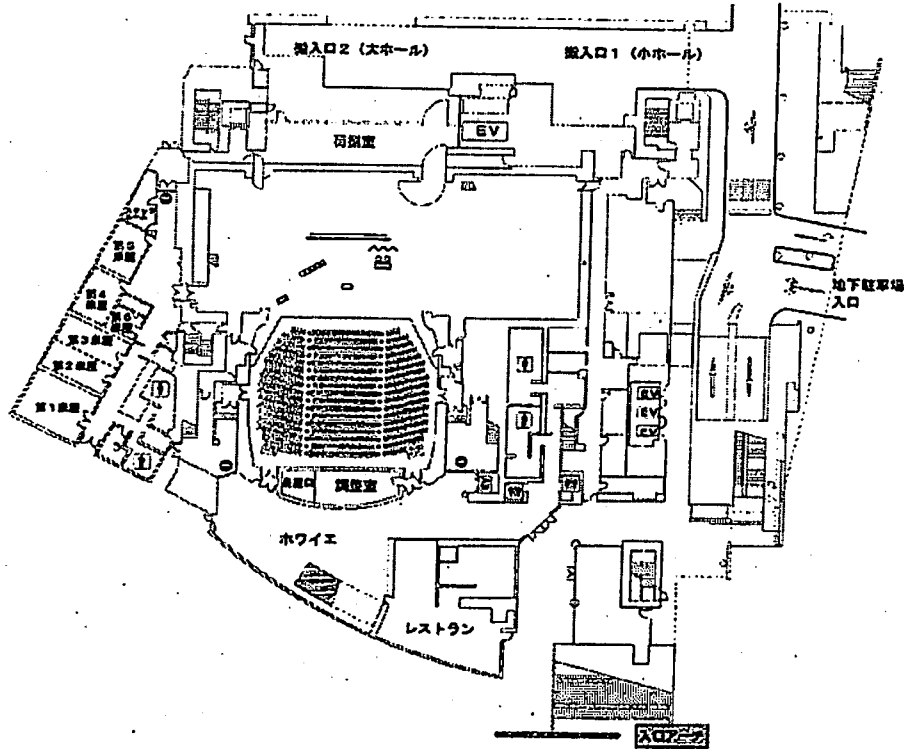


# 2 催事計画

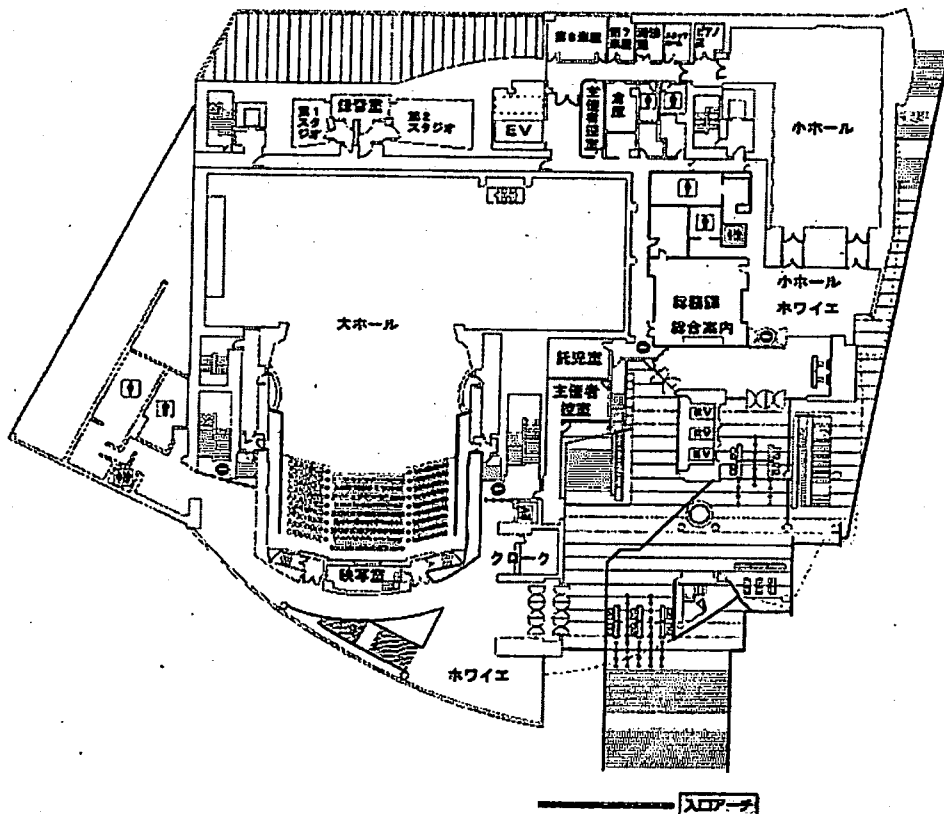


## 会場計画

〔かるぽーと1階〕



〔かるぽーと2階〕



## 2 催事計画



### 〔3〕テーマ別フォーラム

#### 環境フォーラム

##### テーマ:環境保全活動におけるNPO等との連携と環境教育

###### ●趣旨

環境教育の拠点となる人材育成の機能的な組織として「高知自然学校（仮称）」を設立し、環境インストラクターの養成や大学を中心とした環境ネットワークの構築などに関する提言をとりまとめ、全国に発信する。併せて、環境教育を推進している幡多地域をフィールドとして、「全国生涯学習フェア」と連携したシンポジウムや現地体験活動を実施する。

#### 地域再生フォーラム

##### テーマ:地域再生における高等教育機関の果たす役割

###### ●趣旨

高知県など地方における地域活性化や産業振興が困難であるメカニズムについて解明し、地域再生や地域活性化の成立要件を導出するとともに、産・学・官それぞれの役割を再確認し、その役割を果たすための能力獲得に必要な教育内容や高等教育機関の在り方について議論を深め、それを提言として取りまとめ全国へ発信する。

#### 地域コミュニティフォーラム

##### テーマ:学校を核とした地域コミュニティの再構築

###### ●趣旨

「学校を核とした地域コミュニティの再構築」のめざすところは、地域住民が学校に集い関わることで、地域住民と子どもや教員、さらには地域住民同士の交流が活発になり、最終的には学校・家庭・地域が一体となって、互いに夢を語り育ち合える体制をつくることである。

本フォーラムでは、学校支援地域本部事業や放課後子どもプラン推進事業等をもとに、特に地域コミュニティの再構築に焦点をあて、学校を核とした取り組みの研究実践を行う。研究実践にあたっては、視点①「学校・家庭・地域・行政の協働連携の仕組みづくり」、視点②「持続可能な取り組みを進めるための人材育成」をもとに、高知モデルを構築し全国に発信する。

また、シンポジウム当日には、全国各地の先進事例による情報交換を行い協議を深める。





### 人材育成・キャリア教育フォーラム

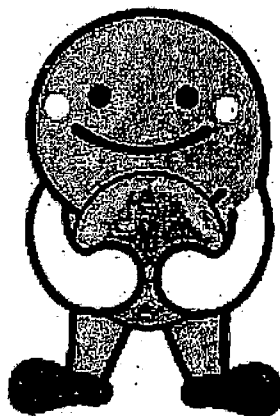
テーマ：人材育成とキャリア教育  
～今こそ、青少年の底に眠る龍馬DNAを呼びさませ～

●趣旨（シンポジウム）

この疲弊した社会において、今後の日本が最も必要とする人材は、進取の精神を常にもち、創造力とグローバルな視点で日本の将来を見据え、行動できる、まさに郷土が生み出した偉人「坂本龍馬」のような人間力を兼ね備えた若者である。本シンポジウムでは、坂本龍馬の「志」や生き方を学ぶとともに、これからの日本人のあるべき姿を模索し、子どもたちの育成に携わる方々や今を生きる本県の若者の「志」に迫る。

●趣旨（3大学合同学生主催事業）

みんなでドミノを並べ、倒すという作業を通じて仲間と最後までやり遂げる喜びを学ぶとともに、使用するドミノ牌の一部は県産間伐材を使用して学生が中心となって自己制作し、環境についても考える。実際に体験を通じて環境問題に触れ、最終的に遊びまでつなげる一連の流れを体験し、楽しみながら学ぶ機会とする。



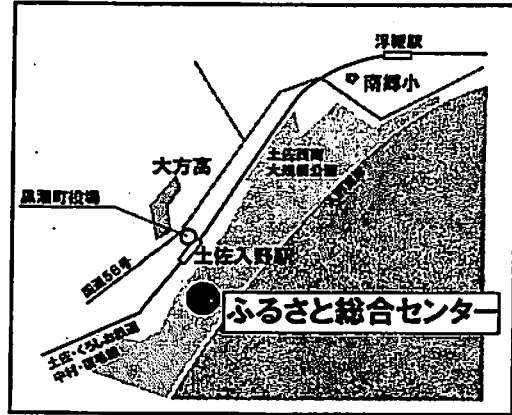
## 2 催事計画



### 環境フォーラム

テーマ:環境保全活動におけるNPO等との連携と環境教育

ふるさと総合センター

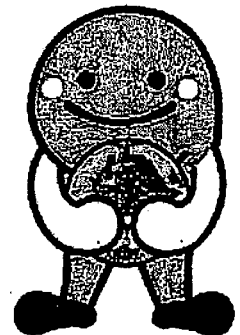


#### 〔当日までの取組〕

1. 高知自然学校（仮称）構想の作成
  - (1) 環境現況調査の実施
  - (2) 各団体の取組状況等のヒアリング調査の実施
  - (3) 県内外の環境保全活動の先進事例の収集
  
2. 高知県若者環境応援団育成事業の実施
  - (1) ECO応援隊の結成
    - 県内高校生・高等専門学校生・専修学校生・大学生から、1グループ3名で10グループを募集する。
  - (2) 地域活動モデルの計画立案及び実践
  - (3) 四万十川研修の実施
    - 環境学習の講演
    - 自然体験活動やフィールドワーク等の演習

#### 〔シンポジウム当日〕

- 期日：平成22年11月21日（日）～22日（月）
- 会場：黒潮町「ふるさと総合センター」・幡多地域全域
- 内容
  - 1 「海辺の環境日曜市」の開催
    - ① 環境保全活動に関するポスター展示発表
    - ② 環境体験コーナー
    - ③ 地域製品の販売
    - ④ 企業出展等
  - 2 基調講演
  - 3 高知自然学校（仮称）の構想発表
    - ① 環境人材の養成
    - ② 環境ネットワークの構築
    - ③ 全国先進事例の発表
    - ④ 施策提言の発表
  - 4 全国環境学習フェア（校種別研究協議会）との連携
  - 5 コース別現地体験学習



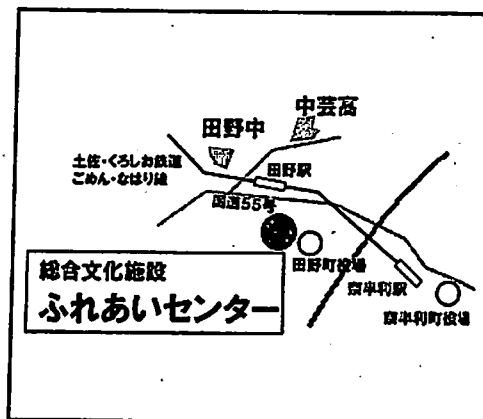
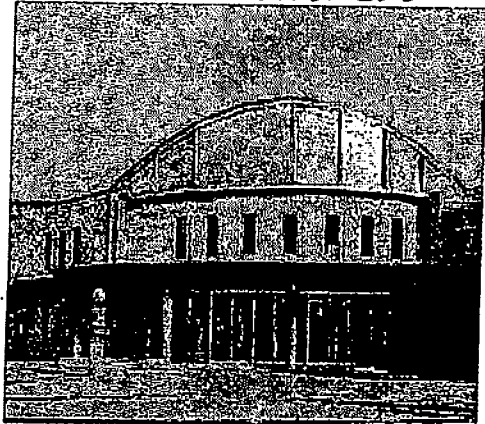
## 2 催事計画



### 地域再生フォーラム

テーマ：地域再生における高等教育機関の果たす役割

田野町総合文化施設ふれあいセンター



#### 〔当日までの取組〕

- ・地域再生プロジェクト委員会による「地域再生における高等教育機関の役割」のテーマに関する提言の取りまとめ
- ・地域の産業振興や人材育成の成功事例（県内）の募集
- ・高校生や大学生による企業研究
- ・「地域活性学会」との調整・協議

#### 〔シンポジウム当日〕

- 期日：平成22年11月21日（日）～22日（月）
- 会場：田野町総合文化施設ふれあいセンター
- 内容： 1 基調講演

- ・地域再生をテーマとした基調講演

#### 2 提言発表とシンポジウム

- ・「地域再生における高等教育機関の果たす役割」についての提言発表
- ・シンポジウム

コーディネーター 地域再生プロジェクト委員

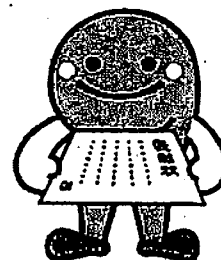
シンポジスト 地域活性学会員・県内外の成功事例発表者  
地域再生プロジェクト委員 他

#### 3 優秀事例の発表・表彰

- ・県内外の産業振興や地域活性化の成功事例発表と県内の優秀事例の表彰
- ・高校生、大学生による企業研究の発表と表彰

#### 4 ポスターセッション

- ・地域再生に関する産業、教育及び地域活性学会加盟各大学等の研究のポスターセッション



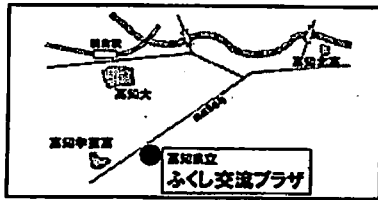
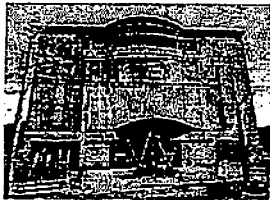
## 2 催事計画



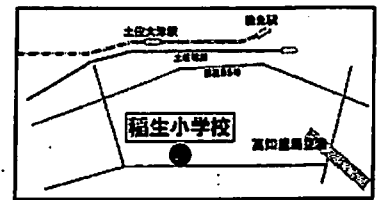
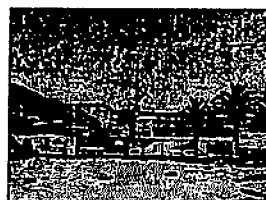
### 地域コミュニティフォーラム

テーマ：学校を核とした地域コミュニティの再構築

高知県立ふくし交流プラザ



南国市立稲生小学校



#### 〔当日までの取組〕

- ・プロジェクト委員会において選定したモデル学校区の研究・実践
- ・アドバイザーによるモデル事業の検証・評価
- ・モデル事例の映像化

型	モデル名称	学校区等
①	生涯学習基盤型	土佐町
②	P T A地域協働型	南国市立稲生小学校
③	学校発信型	香南市
④	地域ネットワーク型	いの町立伊野南小学校

#### 〔シンポジウム当日〕

- 期日：平成22年11月21日（日）
- 会場：高知県立ふくし交流プラザ
- 内容：
  - 1 トークセッション
    - ・「学校の未来」をテーマとした公立学校長経験者によるトークセッション  
登壇者：民間人校長（企業出身・文部科学省出身）、公立学校長
  - 2 分科会
    - ・県内外実践事例発表  
テーマ1：「学校教育の充実に力点を果たした取り組み」  
※モデル③型の発信  
テーマ2：「地域の教育力の向上に力点を果たした取り組み」  
※モデル④型の発信
  - 3 パネルディスカッション ※モデル①型の発信
    - ・「学校を核とした地域コミュニティの再構築」をテーマとした有識者によるパネルディスカッション  
パネリスト：大学教授、教育行政関係者、  
地域コミュニティづくり実践者、公立学校長

#### 〔フィールドワーク〕

- 期日：平成22年11月22日（月）
- 会場：南国市立稲生小学校
- 内容：南国市立稲生小学校支援地域本部の実践 ※モデル②型の発信
  - ・実践報告
  - ・ふれあい参観日（ゲストティーチャーによる授業等）の開催



## 2 催事計画

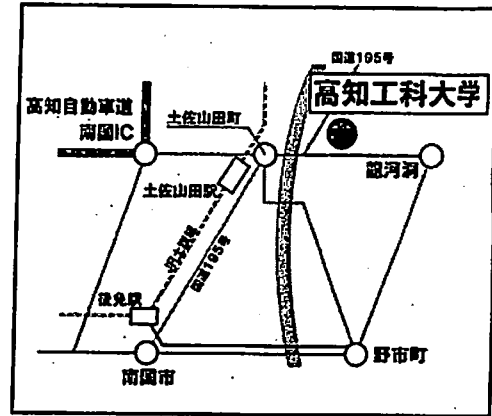
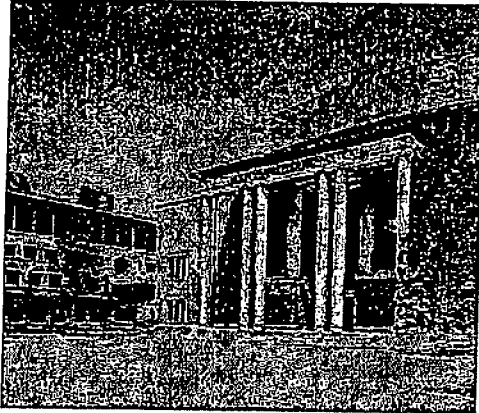


### 人材育成・キャリア教育フォーラム

テーマ：人材育成とキャリア教育

～今こそ、青少年の底に眠る龍馬DNAを呼びませ～

高知工科大学



### 1. シンポジウム

●期日：平成22年11月21日（日）

●会場：高知工科大学

●内容： 1 基調講演

・「世界に翔く未来の坂本龍馬たれ！」～異質への挑戦／変化への挑戦～  
講師 ※高知県ゆかりの企業役員

### 2 シンポジウム①

<テーマ> 人材から人財へ！

<対象> 子どもたちの育成に携わる方々

各分野でトップとして活躍している本県出身者をゲストに迎え、グローバルに展開する激動社会の中で、若者たちが目指すべき日本人としての生き方や志について、それぞれの立場から「人間像」や「育成の視点」について語りあうとともに、子ども達の育成に携わる方々に対して人材育成の在り方などを示唆するようなシンポジウムを実施する。

### 3 シンポジウム②

<テーマ> フロントランナー達の挑戦！

<対象> 高校生・大学生ほか

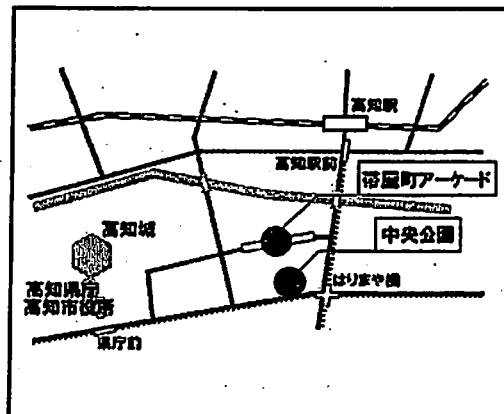
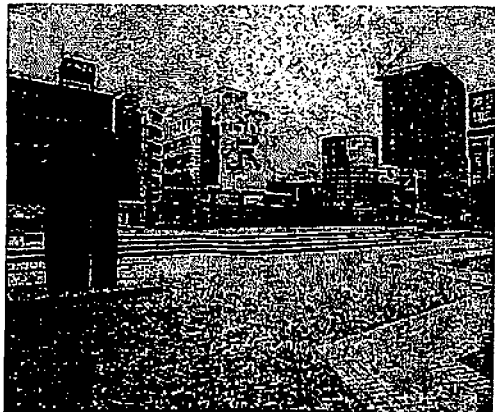
現在、自分の夢に向かって果敢に挑戦している県内外の本県出身の若者（フロントランナー）が、それぞれの夢や志、将来の自分像について語り合い、これから自分の夢に向かって歩み始める高校生や大学生に対して、自ら人生を切り開き、社会で活躍するための力を与えるようなシンポジウムを実施する。

## 2 催事計画



### 2. 3大学合同学生主催事業

#### 高知市中央公園

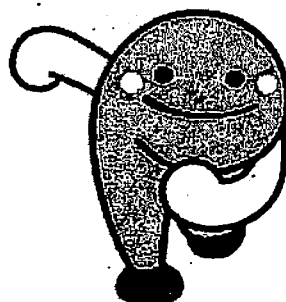


- 期日：平成22年11月20日（土）～21日（日）
- 会場：高知市中央公園、帯屋町1丁目2丁目アーケードなど
- 内容：1 「WOODMINO」

- ①間伐材ドミノ牌づくりワークショップ
  - ・間伐体験、製材体験、ドミノ牌づくりワークショップ（加工）
- ②ドミノ大会本番
  - ・場所：中央公園
  - ・概要：商店街をドミノがかけめぐるドミノ牌倒しイベント。一部ドミノには高知県の間伐材を使用したり、高知県や帯屋町商店街にちなんだ仕掛けが登場する。また、学生による手作り生中継等（インターネット配信）を予定している。

2 飲食・出展ブース  
〈テーマ〉 「ここでしか売ってないもの」

3 ステージ企画  
・手品、コンサート、ドミノ企画（中継など）



## 2 催事計画



テーマ	期日	11/21 (日)	11/22 (月)
環境保全活動における NPO等の連携と環境教育		海辺の環境日曜日	
		基調講演	全国環境学習フェアとの連携
		高知自然学校構想発表	
		全国先進活動事例の発表	現地体験活動
		高知県若者環境 応援団育成事業の発表	
地域再生における 高等教育機関の果たす役割		基調講演	
		提案発表とシンポジウム	
		優秀事例発表・表彰	
		ポスターセッション	
学校を核とした地域 コミュニティの再構築		シンポジウム	フィールドワーク (稲生小学校)
		分科会	
		パネルディスカッション	
人材育成とキャリア教育 ～今こそ、青少年の底に眠る 龍馬DNAを呼びさませ～		基調講演・シンポジウム	
		3大学学生合同事業	
		体力づくりスポーツ事業等	

(上記スケジュールは予定)

## 2 催事計画

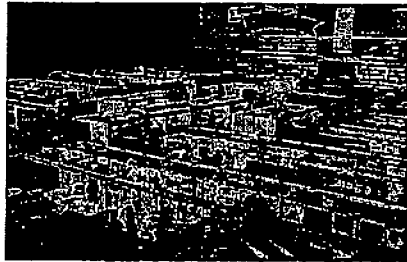


### 〔4〕 全国生涯学習情報発信市・体験ひろば

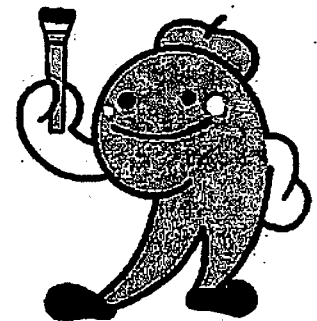
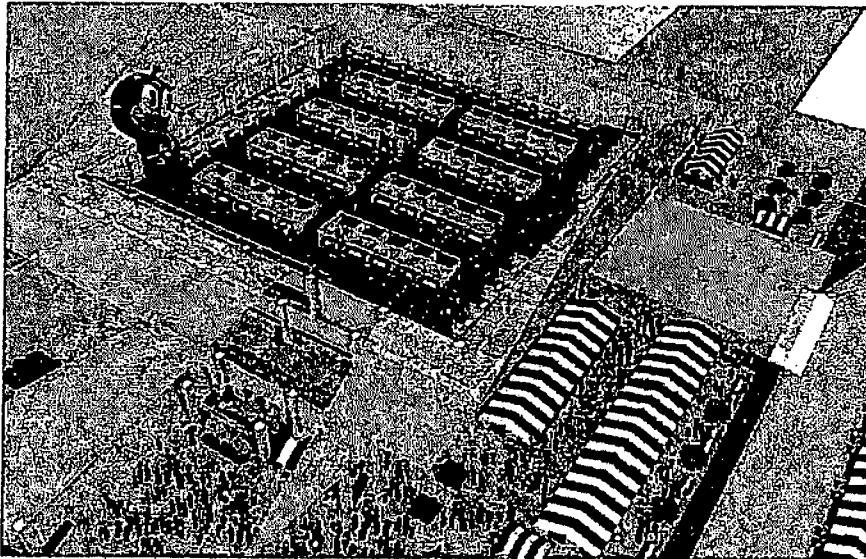
- 団体・企業などが多彩な学習情報や商品、自らの学びの成果を展示することにより情報を発信し、来場者に様々な学びに出会う機会を提供する場とします。
- 様々な分野の生涯学習の体験を通じて、老若男女を問わず全国の方々と交流できる場とします。

期 日 平成22年11月20日(土)～11月21日(日)

会 場 高知ちばさんセンター



埼玉大会より





## 2 催事計画

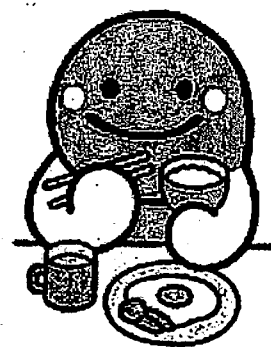
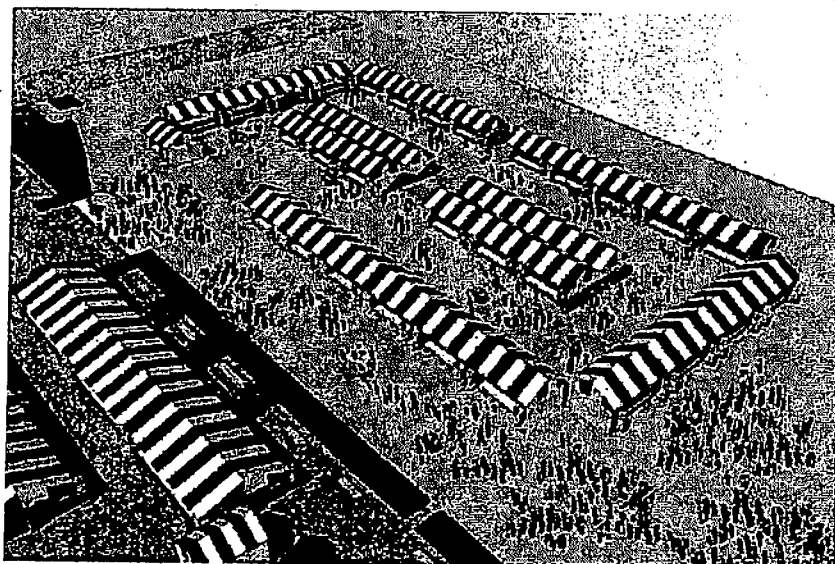
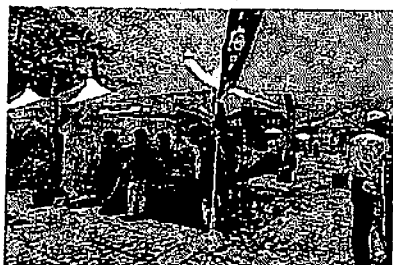


### [5] 地産外商・食育展

■全国トップクラスのおいしい食べ物がある高知県の「食」をテーマに県内各市町村の地元食材を使った料理を実際に味わいながら、高知の食文化を学んでいただきます。併せて地場産品の紹介や販売、観光PRなど積極的に高知の魅力を全国に発信します。

期 日 平成22年11月20日(土)～11月21日(日)

会 場 高知ちばさんセンター

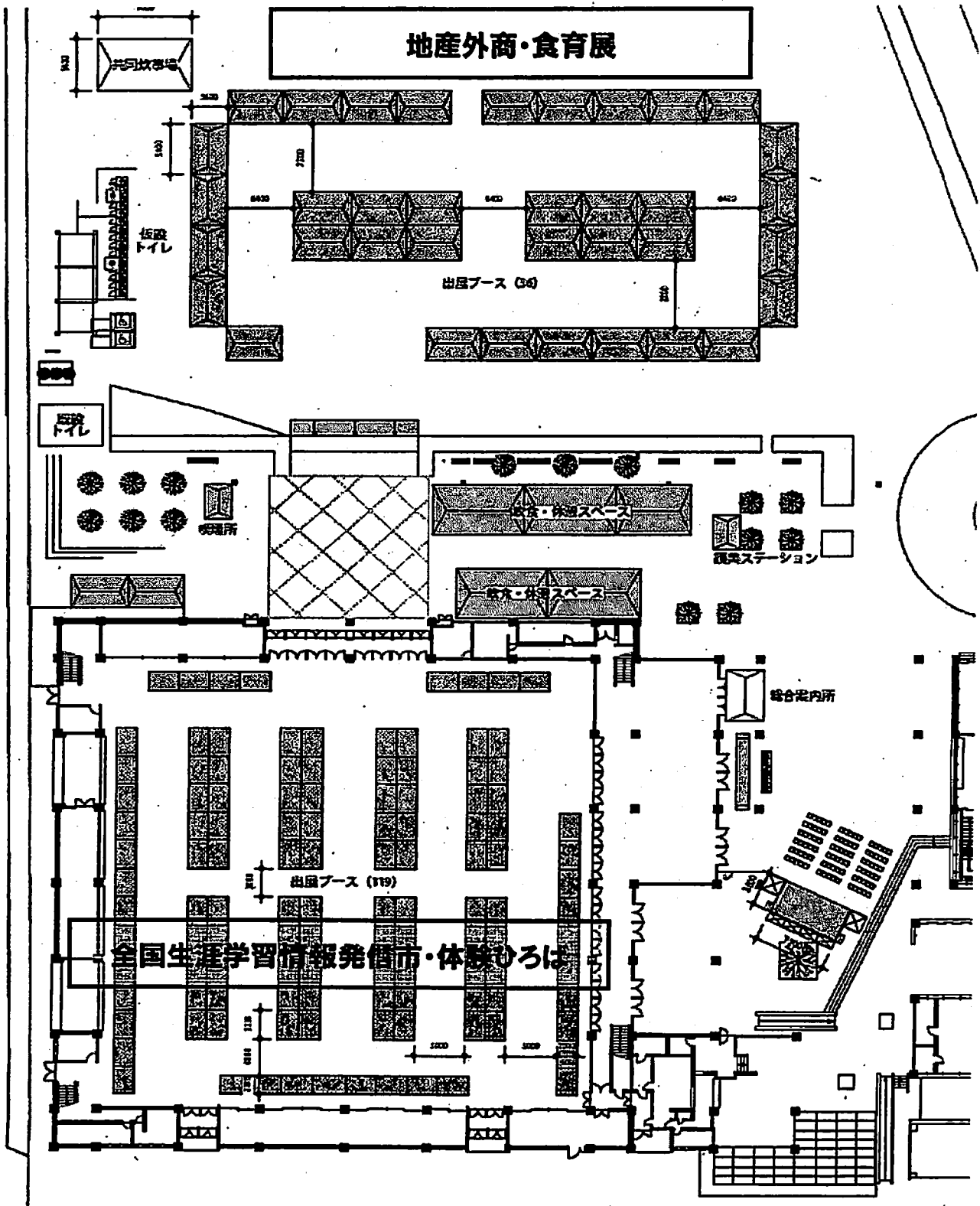


## 2 催事計画



### 会場計画

〔ちばさんセンター 会場全体〕



## 2 催事計画

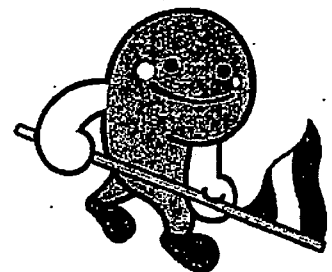
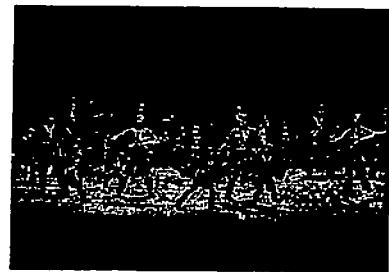
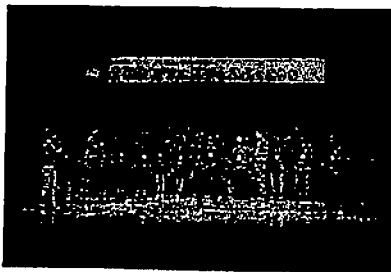
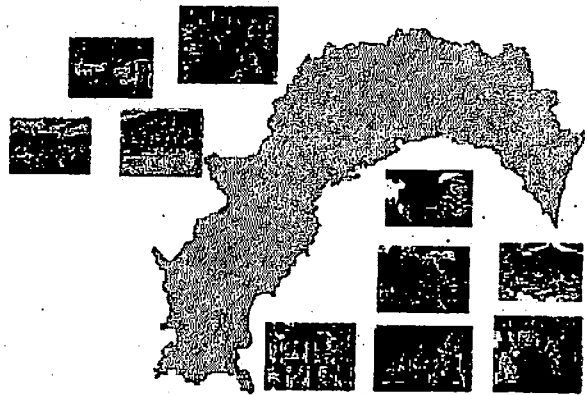
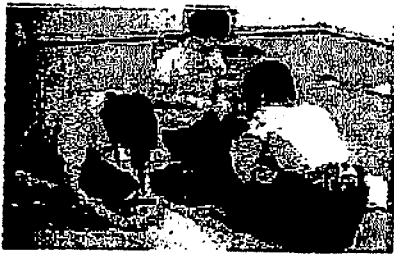
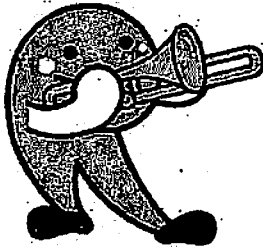


### 〔6〕文化・芸術ライブステージ

- 高知県高校総合文化祭とコラボレーションし、参加する高校生の皆さんと、県内各地の伝統芸能継承者ならびに県内外で活躍するパフォーマー達とのふれあい・交流・楽習の場とし、「文化・芸術ライブ」を通じ「学びの継承」を図り、高知県「学び」づくりとまちづくり・人づくりのあるべき姿を確認します。
- ライブステージの運営は、地元の高校生が主体となって行います。

期 日 平成22年11月20日(土)～11月21日(日)

会 場 高知県立高知追手前高等学校多目的ホール

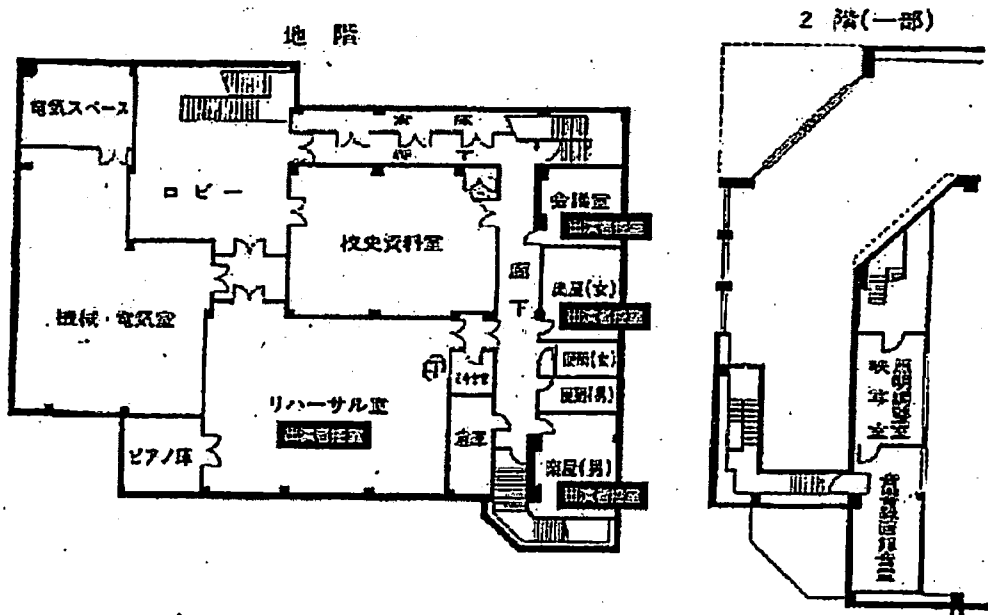
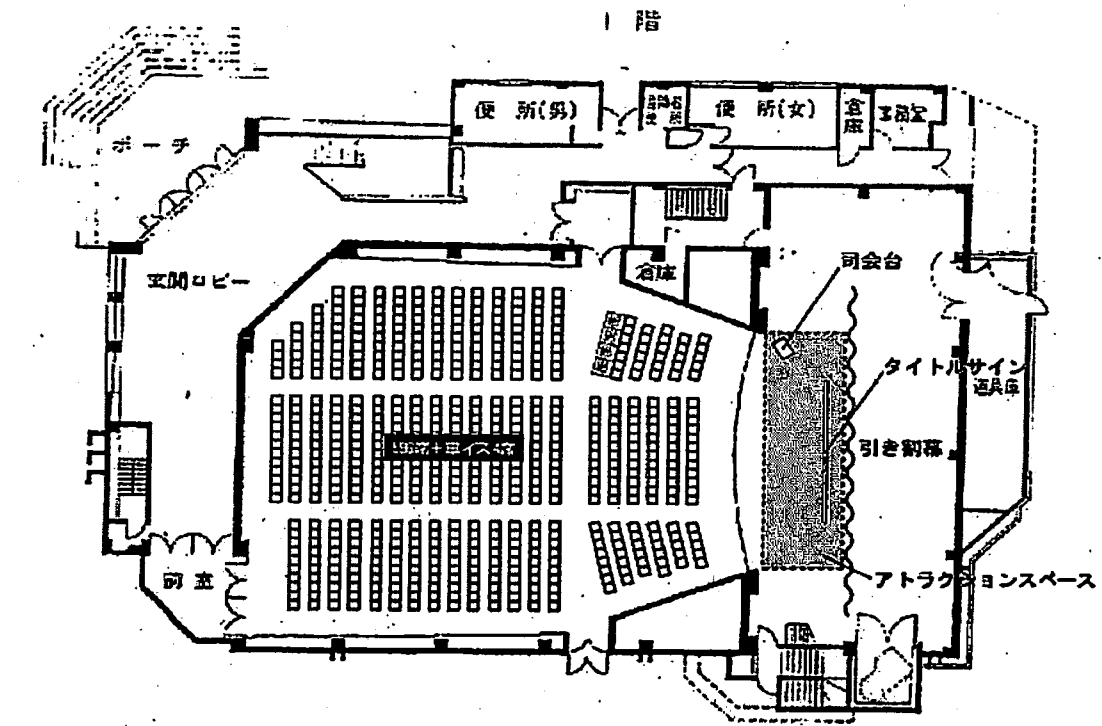


# 2 催事計画



## 会場計画

〔高知県立高知追手前高等学校多目的ホール〕



## 2 催事計画



### [7] 閉会式

- 3日間の生涯学習の成果と未来への継承を高知県民が発表し、高知県「教育の日」を宣言します。

期 日 平成22年11月22日(月)午後

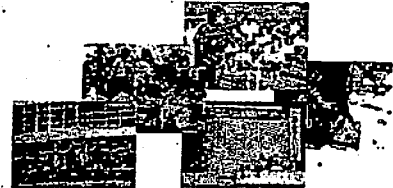
会 場 高知県立美術館ホール

#### 全体構成概要

##### 第1部 オープニング

オープニング：ダンス

大会回顧：映像による県内各地の  
ハイライトを紹介



##### 第2部 高知県「教育の日」宣言

開会あいさつ

主催者あいさつ

テーマ別フォーラムの報告

「教育の日」宣言

##### 第3部 閉会行事（アトラクション）

高知県民によるアトラクション  
次開催地への引き継ぎ

グランド・フィナーレ

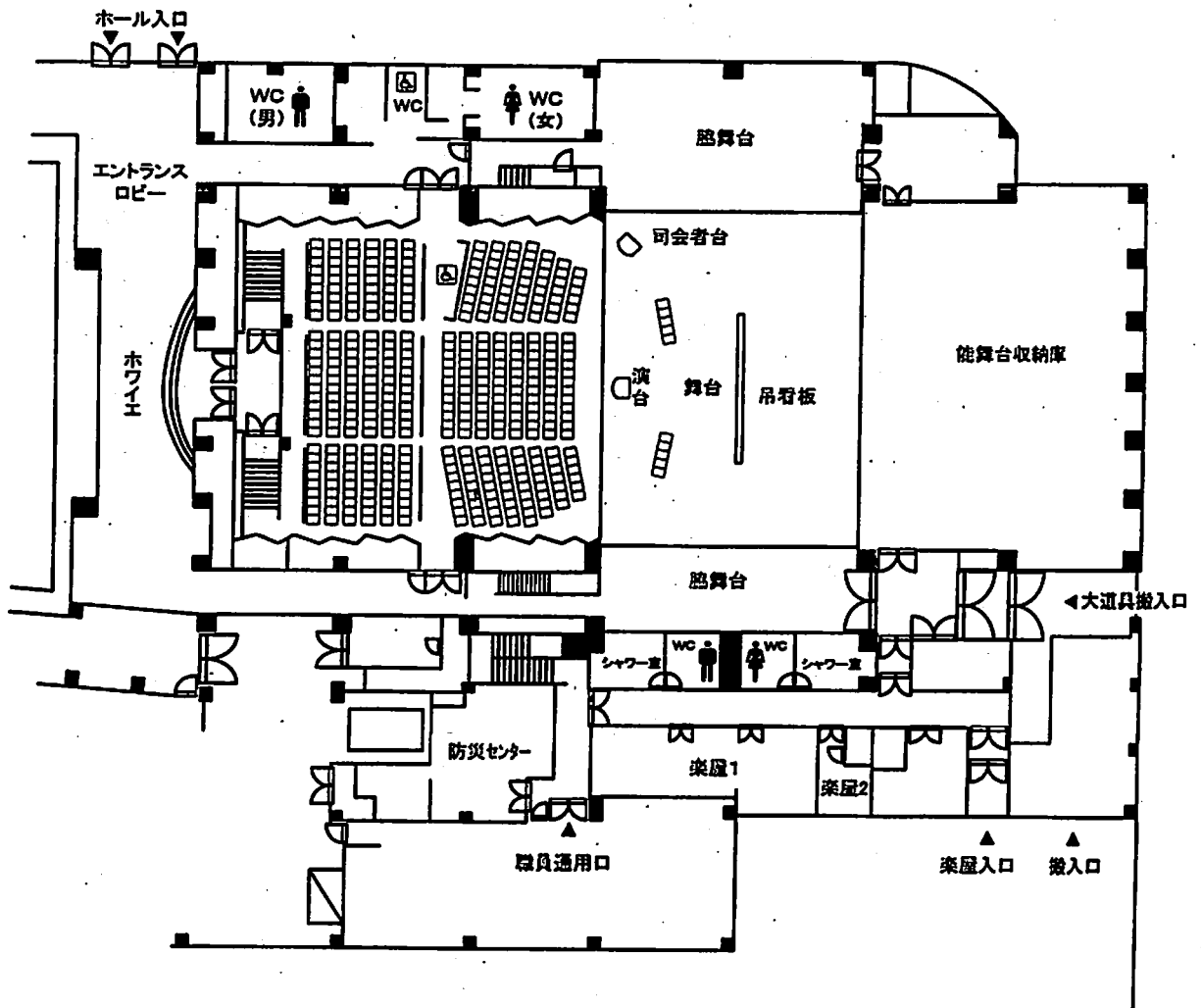
メッセージ

# 2 催事計画



## 会場計画

〔高知県立美術館ホール〕



## 2 催事計画

### [8] 広域市町村事業

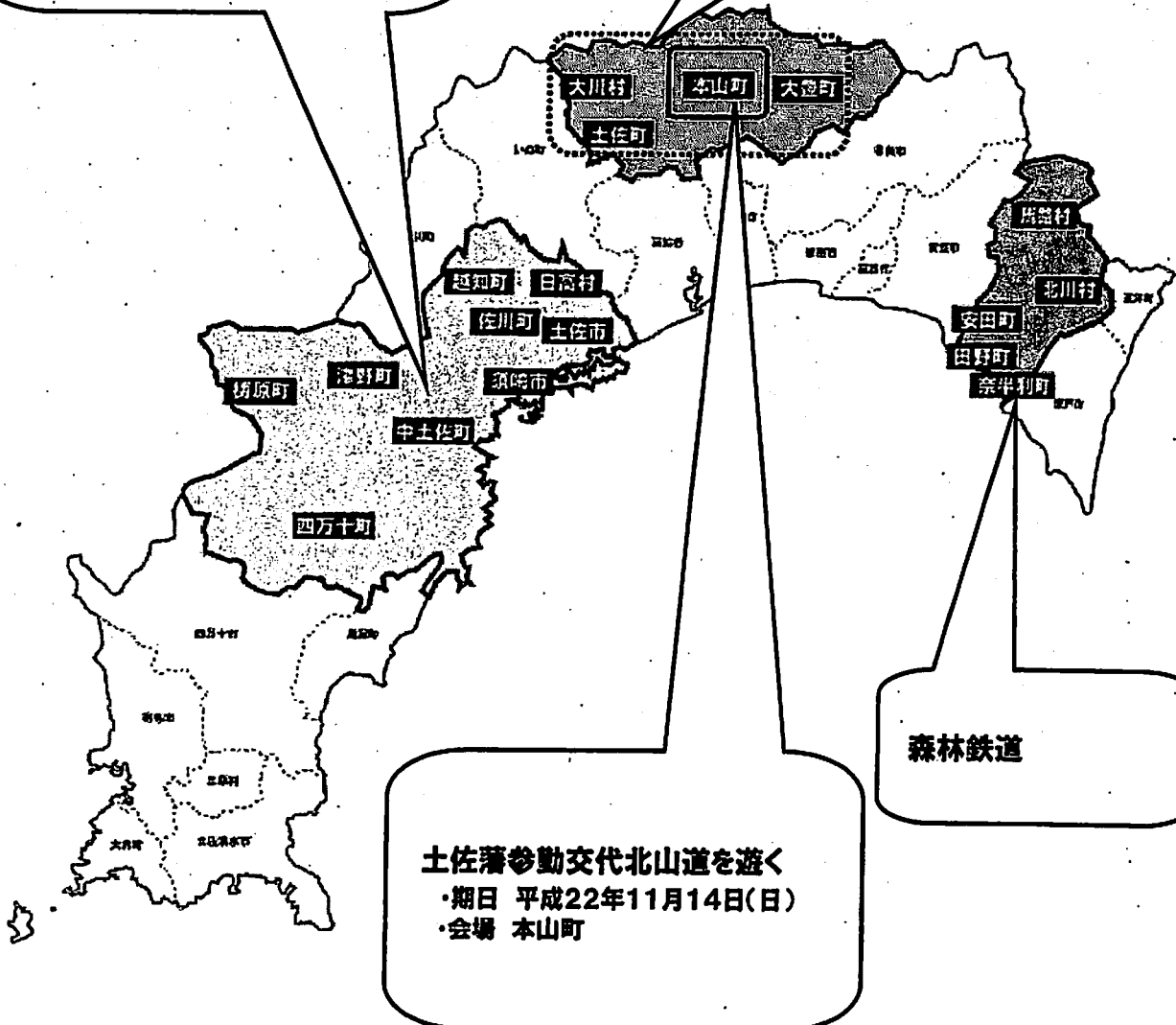
■複数の市町村が、合同または連携して実施する事業

#### 高岡教育総合フェスタ

- ・期日 平成22年6月27日(日)
- ・会場 須崎市立市民文化会館
- ・内容 ステージ発表  
展示発表(学校・企業等)  
物産品販売(学校・商工会等)

#### 第1回四国三郎吉野川源流・利水域 交流美術展覧会

- ・期日 平成22年11月嶺北4町村巡回
- ・会場 本山町・大豊町・土佐町・大川村



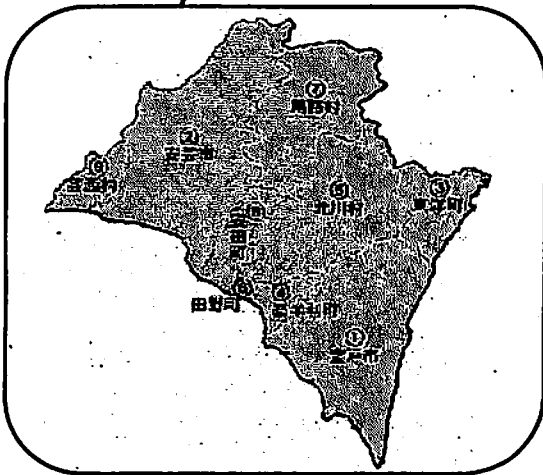
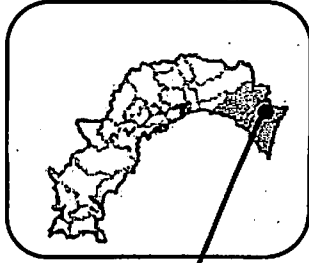
## 2 催事計画



### 〔9〕市町村主催事業

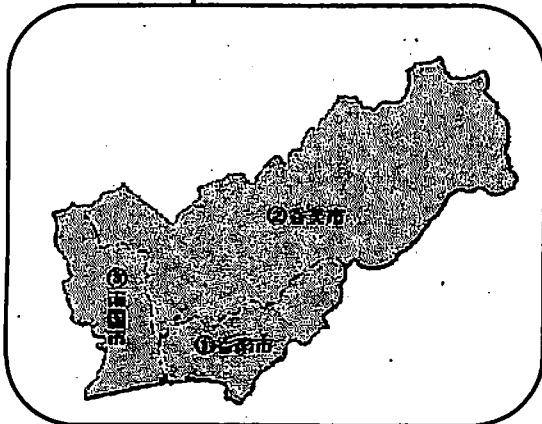
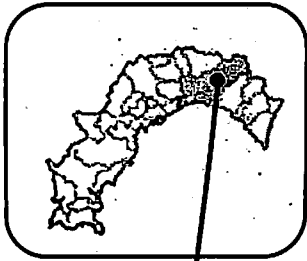
#### ■市町村が、企画・運営する特色ある事業

〔安芸地域〕 室戸市・安芸市・東洋町・奈半利町・北川村・田野町・馬路村・安田町・芸西村



①室戸市	MURONTの発見ウォーキング
②安芸市	安芸全国書展高校生大会 等
③東洋町	第35回東洋町文化祭
④奈半利町	奈半利町総合美術展 等
⑤北川村	中岡徳太郎馬前祭 等
⑥田野町	第1回「田野町スカッシュバレー発祥の地」記念全国大会
⑦馬路村	山師通人選手権大会 等
⑧安田町	安田町生涯いきいき学習講座
⑨芸西村	いきいき会 感謝祭 等

〔物部川地域〕 香南市・香美市・南国市



①香南市	香南いきいきセミナー 等
②香美市	香美市生涯学習推進大会 等
③南国市	土佐日置門出のまつり 等

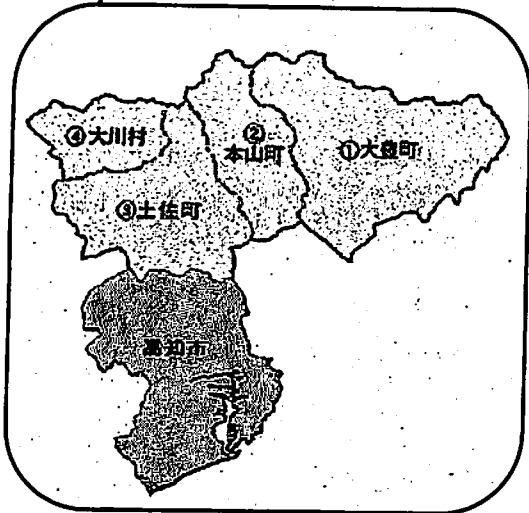
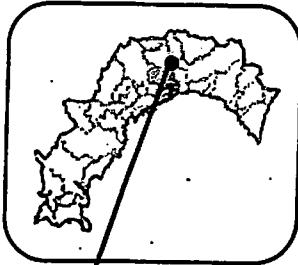


## 2 催事計画



〔高知市・嶺北地域〕

高知市・大豊町・本山町・土佐町・大川村



〔高知市〕

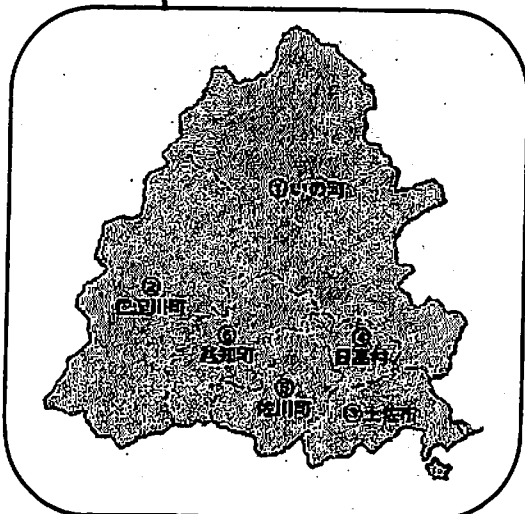
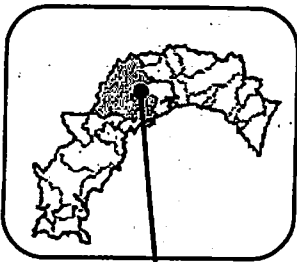
高知市	まんさい-こうちまんがフェスティバル2010-
	第60回高知市夏季大会
	武家屋敷で聞くお話し会
	龍馬誕生祭
	土佐はし争全日本選手権 等

〔嶺北地域〕

①大豊町	土佐の自然を堪能する
②本山町	「れいほく山の恵み」自然まるごと体験祭
③土佐町	早明浦ダム施設見学会
④大川村	登山で学ぶ山の自然（四国山脈）

〔仁淀川地域〕

いの町・仁淀川町・土佐市・日高村・佐川町・越知町

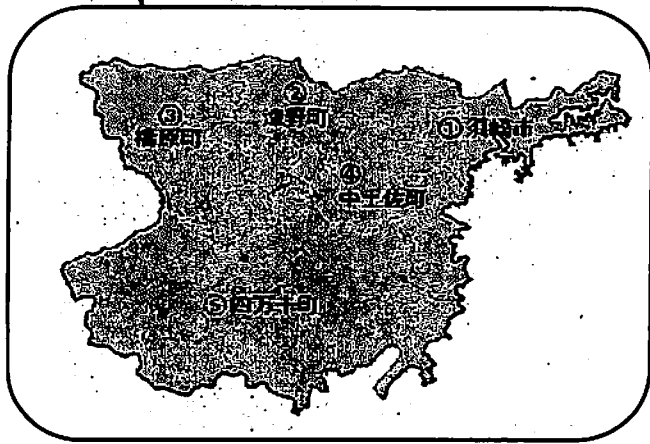
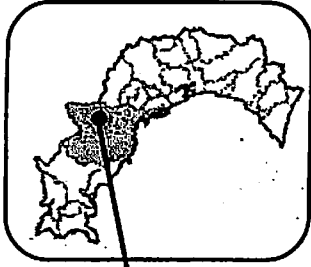


①いの町	山本一力先生講演会 等
②仁淀川町	「中学生の主張」発表会・講演会（環境）
③土佐市	夕チバネ群居へ行こう！ハイキングツアー 等
④日高村	ひだか茂平マラソン2010
⑤佐川町	佐川歴史教室 等
⑥越知町	『恐竜 アロサウルスの世界』 等

## 2 催事計画

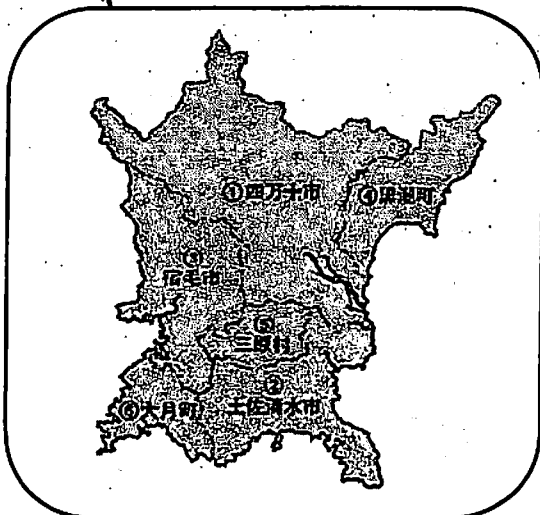
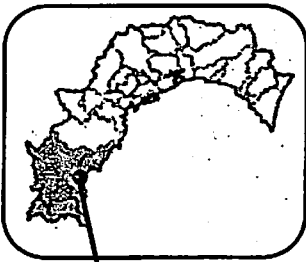


〔高幡地域〕 須崎市・津野町・梶原町・中土佐町・四万十町

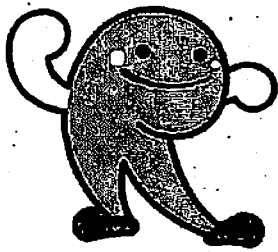


①須崎市	大型風俗体験「海王丸インボードフェスティバル」等
②津野町	津野町森林セラピー体験ツアー 等
③梶原町	四国神楽大会 等
④中土佐町	土佐和太鼓文化研究所「一響館」和太鼓コンクール(仮)
⑤四万十町	谷千傾ミュージカル 等

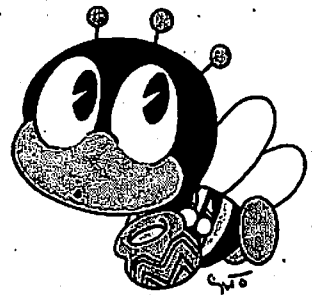
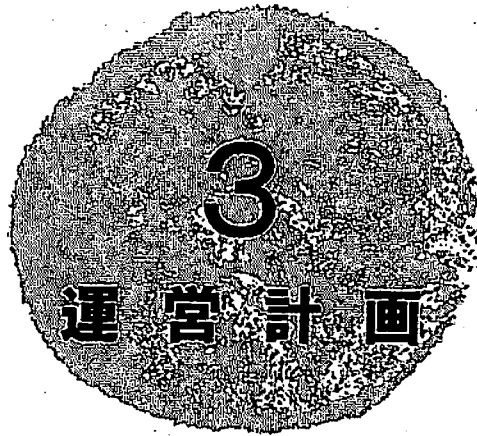
〔幡多地域〕 四万十市・土佐清水市・宿毛市・黒潮町・三原村・大月町



①四万十市	川エビ伝統漁法「エビたま」体験 等
②土佐清水市	しみず読書フェスティバル
③宿毛市	フルーツリズムin栄喜(漁業体験) 等
④黒潮町	大方の秋祭り(文化団体による展示・発表会)
⑤三原村	三原村農村体験事業 等
⑥大月町	牧野富太郎の道を歩くin大月町 等



くろしおくん



マナビィ

## 3 運営計画



### 〔1〕運営方針

- 来場者や参加者（出展者、出演者、スタッフなど）の安全・安心を第一に、環境にも配慮した大会運営を行います。
- 「土佐弁」を盛り込んだ会場計画や高知県のキャラクターの活用、龍馬の姿をした会場案内スタッフを巡回させるなどの演出を検討し、来場者や参加者の満足度を高める運営を行います。
- 役割分担を明確にした適切な人員を各会場に配置するとともに、県、市町村、警察や消防などの関係機関と緊密に連携し、危機管理体制を整えます。

#### ●会場・インフォメーション

ユニバーサルデザインを導入した会場づくりや、分散開催となる各会場での催事の情報提供など、利便性に配慮したサービスに努めます。

#### ●環境美化・公衆衛生

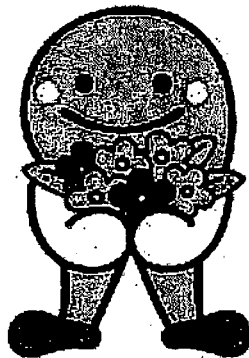
ゴミの分別回収やリサイクル可能なものを活用した会場づくりの取り組みなど、環境に配慮した運営に努めます。

#### ●交通輸送

ちばさんセンター会場への来場者はシャトルバスによる輸送を行い、スムーズな誘導に努めます。

#### ●警備・安全対策

災害、事故、救急など緊急時の体制を整備するとともに、関係機関と緊密に連携した危機管理体制を整備します。



# 3 運営方針



## 〔2〕会場・インフォメーション

- 本大会の実施に当たっては、年齢・性別・能力・国籍等にかかわらず、誰もが安全安心して参加できることを目指し、大会全体としてユニバーサルデザインへの配慮に取り組んでいくものとします。
- 来場者が各会場の情報を得られやすくするよう会場に案内窓口を設置し、来場者の利便性の向上を図ります。

### 具体的な実施内容

#### ユニバーサルデザインの導入について

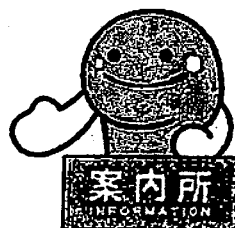
- 会場での主な取り組み
  - ・絵文字(ピクトグラム)の活用
  - ・託児所の設置
  - ・車椅子の常備・貸出
  - ・高齢者、身体障害者等の介助
  - ・仮設スロープ、車椅子動線の確保、多目的トイレ等仮設設備の配置 等

#### 案内窓口の設置について

- 情報ステーションの役割
  - ・催事案内、高知・龍馬ろまん社中、安芸・土佐清水・梶原サテライト会場、土佐・龍馬であい博公認事業への案内、主要観光地等への交通手段の案内、観光パンフレットの配布など
- 相談・緊急時対応の役割
  - ・手話通訳、外国語通訳、筆談等のコミュニケーション手段の提供
  - ・緊急時(病気、ケガ、迷子等)対応など

#### 〔設置場所〕

- 総合案内所
  - ・高知市文化プラザかるぼーと(開会式)
  - ・高知ちばさんセンター(生涯学習情報発信市・体験ひろば、地産外商・食育展会場)
  - ・高知・龍馬ろまん社中(土佐・龍馬であい博メイン会場)
  - ・イオンモール高知東側案内団地土地(シャトルバス乗降場)



## 3 運営計画



### 〔3〕環境美化・公衆衛生計画

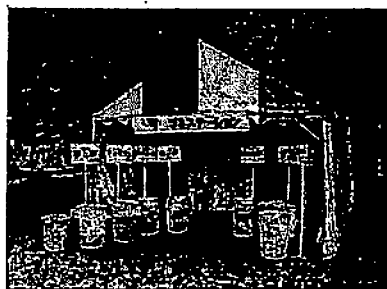
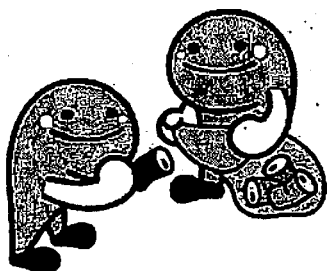
■本フォーラムにおいて、環境に配慮した大会であることを強く訴え、来場者及び加者の協力を求めていくとともに、来場者及び参加者の環境意識の向上を目指します。併せて、主催者としても環境に配慮した取り組みを行います。

#### 具体的な実施内容

- ・会期中は定期的に会場内および周辺の清掃作業を実施し、環境美化に努めます。開催前、開催終了時にも清掃を実施します。
- ・飲食物を提供する出展者に対しては、保健所と連携の上、事前及び会期中の指導・管理を徹底し、安全・安心なイベントの実施に努めます。
- ・多数の参加者を想定し、仮設トイレなどの必要な衛生設備を適切な場所に設置するとともに定期的な清掃作業を行い、公衆衛生に努めます。
- ・県内の県立高等学校の協力を得て草花を育成し、各会場を装飾して、秀囲気を盛り上げます。

#### 環境に配慮した会場作り

- ゴミの分別回収等
  - ・全国生涯学習情報発信市・体験ひろば、地産外商・食育展会場となる高知ちばさんセンターには「護美ステーション」を設置し、ゴミの分別回収を行います。
  - ・地産外商・食育展においては、リサイクル可能な容器の使用など、環境に配慮した取り組みを出展者をお願いします。
  - ・来場者に対しても、できる限りゴミの持ち帰りや分別回収の協力を呼びかけます。
- 省資源
  - ・会場設営はもちろん、出展者に対しても、展示パネル等はリサイクル可能なものを活用するなどの取り組みを働きかけ、極力ゴミが出ないように会場作りを心がけます。
  - ・印刷物に関しては再生紙を使用し、必要数量を精査し部数の削減に努めます。
  - ・その他、イベントで使用する物品に関しては再生プラスチックなどのエコ製品をできる限り使用します。



# 3 運営計画

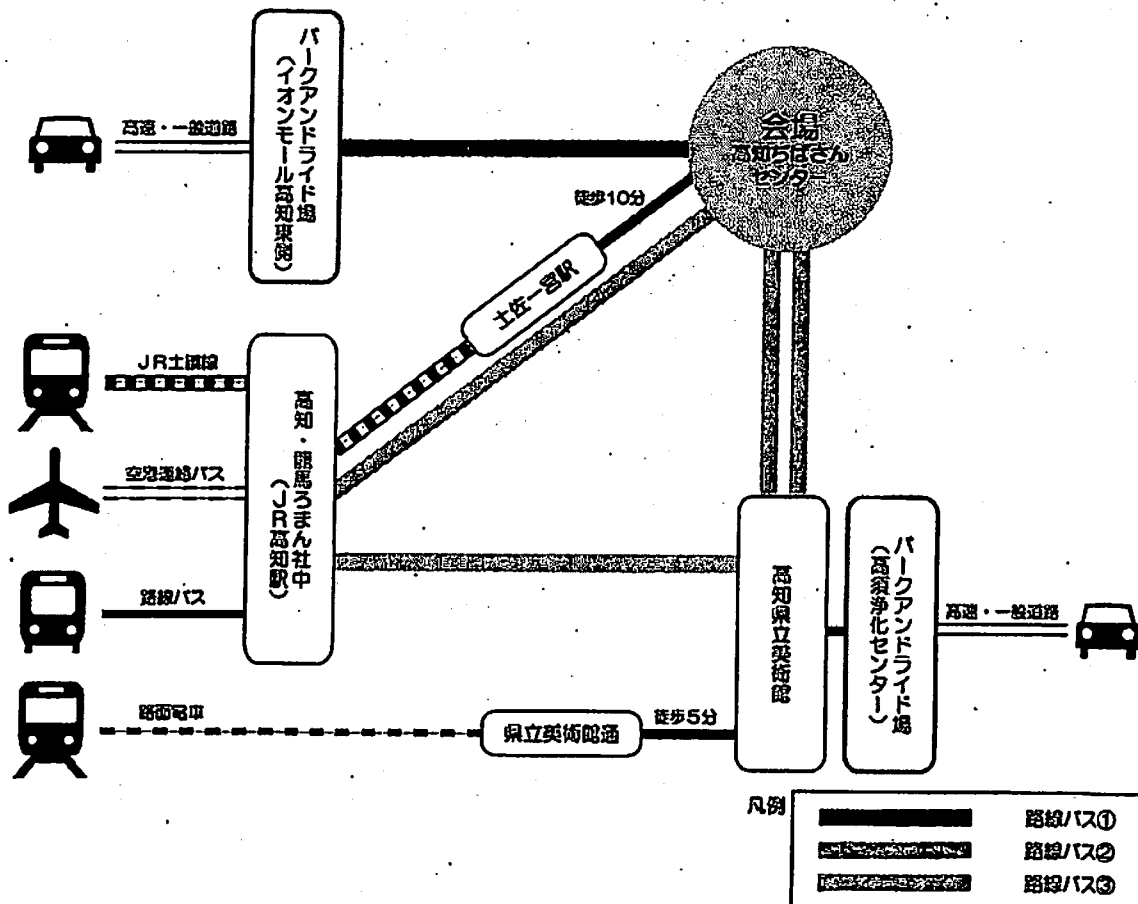
## [4] 交通輸送計画

■全国生涯学習情報発信市・体験ひろば、地産外商・食育展の会場となる、高知ちばさんセンター会場周辺には、出展者及び来場者に見合う規模の駐車場がなく、会場に付属する駐車場だけでは収容できないため、一般の来場者についてはシャトルバスによる輸送を行うことにより、会場周辺の交通渋滞の解消を図ります。また、土佐・龍馬であい博メイン会場（高知・龍馬ろまん社中・とさてらす）と連携し相乗効果を図ります。



### 具体的な実施内容

- ・イオンモール高知東側案内団地土地及び高須浄化センターをパークアンドライドの駐車場とし、高知ちばさんセンターへのシャトルバスを運行します。
- ・土佐・龍馬であい博メイン会場（高知・龍馬ろまん社中・とさてらす）、高知県立美術館と高知ちばさんセンターを結ぶシャトルバスを運行し、各会場の集客につなげます。
- ・パークアンドライドの利用について周知を図るとともに、適切なサインの配置及び案内・誘導スタッフを配置することにより、スムーズに来場いただけるよう努めます。



### 3 運営計画

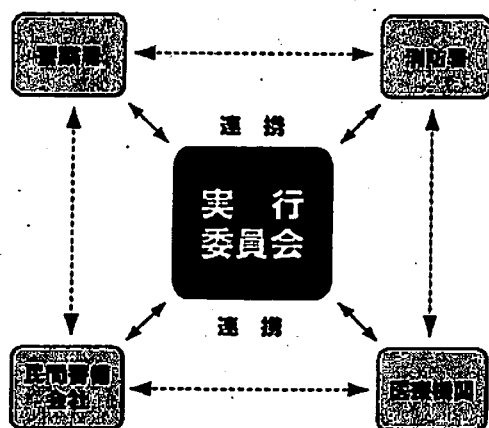


#### [5] 警備・安全対策計画

■来場者及びフォーラム参加者の安全を第一に考えた警備体制や災害・事故・急病など緊急時体制の整備を図ります。

##### 具体的な実施内容

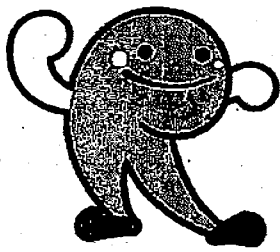
- ・準備期間、開催期間、撤去期間を通じ、無事故で終了できるよう、防災体制づくりに努めるとともに、来場者及び参加者の安全を第一とした誘導・警備体制の整備を図ります。
  - ・運営スタッフに対して、安全対策マニュアルを作成し、それを使用して事前説明会を開催するなど、万全な危機管理体制と安全管理体制を構築します。
  - ・会場内で発生した傷病者に対して、迅速・適切な救護を実施するため、必要な個所に救護室を設置するとともに、医療機関等と連携し、万全の体制を整えます。
- 警察・消防・医療機関・民間警備会社との連携強化を図ります。  
●火災・地震・事故等緊急時の避難経路の立案・告知を行います。



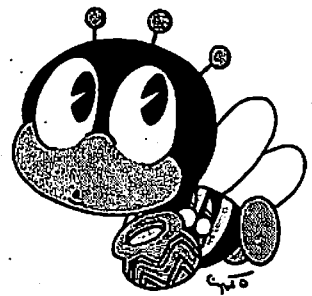
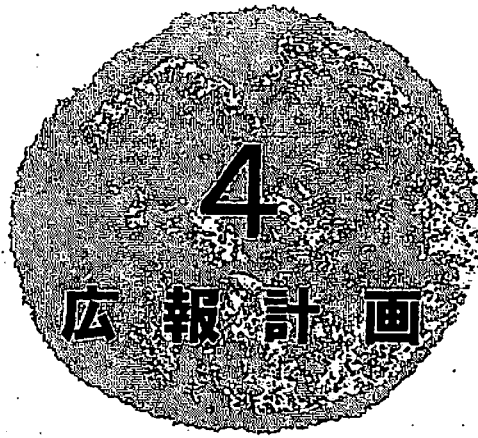
##### 緊急時対応

- 火 災： 現地係員は、直ちに初期消火にあたり、通報係員が消防署・警察に連絡するとともに全ての出入り口を開放し、場内の安全な場所に来場者を誘導する。
- 地 震： 来場者がある場から移動しないように制し、状況判断により場内放送等を行い避難誘導する。
- 爆発物予告： 電話により予告のあった場合には、来場者に動揺を与えぬように、速やかに会場内不審物の探索を行う。万一、不審物が発見された場合は、直ちに責任者に連絡し、その判断により避難誘導にあたる。探索を慎重かつ十分に行い、非常事態を未然に防ぐよう努める。
- 怪我人・急病人： 医師、看護師の判断に従い、病院などに連絡をとる。
- 遺失物： 発見次第、直ちに各エリアの責任者に連絡し、責任者は拾得した場所・時間を確認のうえ運営本部に届ける。届けられた遺失物は運営本部で保管・管理する。当日所持者が現れない場合は警察に届ける。
- 迷子： 発見次第、直ちに運営本部にお連れする。  
(問い合わせを受けた場合も同様)
- 不審物： 不審物が発見された場合は直ちに責任者に連絡し、その判断により避難誘導にあたる。また、会場の巡回等を十分に行い、非常事態を未然に防ぐよう努める。





くろしおくん



マナビィ

# 4 広報計画



## 〔1〕 広報実施内容とスケジュール

- 生涯学習マスコット「マナビィ」と高知県のキャラクター「くろしおくん」等を活用して、広報・PR活動を展開し大会の周知促進を図ります。
- 県内のみならず、県外に向けて広く高知県の魅力を発信するため、市町村と連携し広報・PR活動を展開し来場促進に結び付けます。
- ホームページの充実を図り、タイムリーで効果的な情報提供を行います。
- ユニバーサルデザインに配慮して、多様な媒体により、誰もがわかりやすい情報提供に努めます。

### 具体的な実施内容とスケジュール

区分	21年度	22年度									
	周知期間	周知・機運醸成期間								来場促進	
	(～3月)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月		
1 広報・HP等		●県・市町村広報紙									
		●1月HP開設									
2 新聞 テレビ ラジオ											
									●新聞広告		
									●テレビCM・ラジオ放送		
3 PR キャラバン											
			●5月スタート		●マナビィ着ぐるみ等によるキャラバン(県内、中四国ほか)						
4 屋内外 掲出物等											
			●チラシ配布・ポスター掲出・のぼり旗								
									●公式ガイドブック等配布		
5 キャンペーン 等											
			●県内市町村でのキャンペーン		●チラシ等(広報用グッズ)の配布						

## 4 広報計画

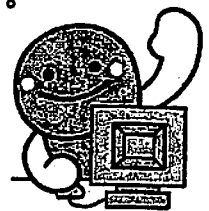
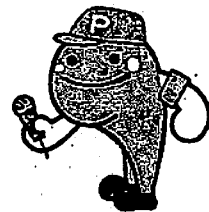


### [2] メディア・その他の広報計画

- 県外からの誘客や県内からの参加を呼び掛けるため、中四国・県内を中心にPR活動を行います。
- 航空機とJR四国列車に掲出されている「龍馬伝」(NHK大河ドラマ)の広告との相乗効果を図り、空港・駅などでチラシを配布するなど、土佐・龍馬であい博と連携した取り組みを行います。
- テレビ(ニュース番組や情報番組)やラジオを活用し、周知を行います。

#### 具体的な実施内容

- 県内各市町村、学校等関係機関への周知
  - ・積極的に県内市町村や小中学校・高校などに働きかけ、広報活動を重ねるとともに大会そのものの周知徹底を図ります。
- 県、各市町村広報誌への継続的掲載
- 空港・駅でのPR
  - ・「龍馬伝」(NHK大河ドラマ)の広告が掲載されている航空機やJR列車との相乗効果を狙い、空港インフォメーションやJR駅構内において、土佐・龍馬であい博と連携してチラシ配布等を行います。
- 新聞社への協力要請
  - ・本記で大会そのものの告知記事の掲載
  - ・生涯学習グループの紹介記事の掲載
  - ・生涯学習に取り組んでいる学校、NPO等の紹介記事の掲載
  - ・新聞広告(高知新聞にて内容告知～来場促進広告等をタイムリーに掲載)
- テレビCMの制作、放映
  - ・告知CMを制作し、各テレビ局で放映する
  - ・放映期間：平成22年9月～大会当日
  - ・放送局：高知放送/テレビ高知/さんさんテレビ 等
- ラジオCMの制作、放映
  - ・県内向けを主とする20秒CMの制作
  - ・放送局：高知放送/FM高知
- 県広報番組の活用
  - ・県民に向けて大会を周知するため「おはようこうち」を活用します。
- インターネットの活用
  - ・大会ホームページをタイムリーに更新し、内容を充実させた魅力あるホームページ作りを行います。



# 4 広報計画

## [3] PRキャラバン

■高知県の各県事務所を中心に、県人会や「早ね 早おき 朝ごはん全国協議会」などの協力を仰ぎ、積極的なPRキャラバンを行います。キャラバンにはくろしおくん、マナビィなどのキャラクターが参加します。

### 具体的な実施内容

#### <キャラバンイメージ>

#### ●首都圏などの展開

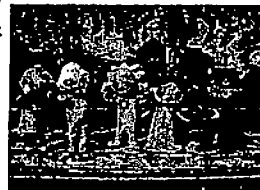
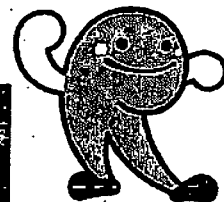
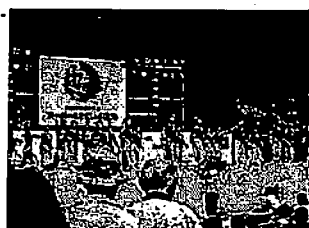
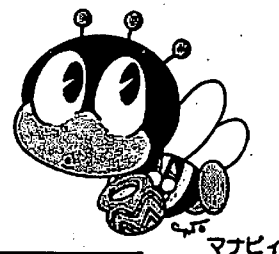
- ・東京：「スーパーよさこい」でのPR  
東京事務所等の協力をいただき、PRを行います。
- ・大阪：「土佐の木曜日」でのPR  
大阪事務所等の協力をいただき、PRを行います。
- ・名古屋：「にっぽんど真中祭り」でのPR  
名古屋事務所等の協力をいただき、PRを行います。

#### ●岡山・四国3県への周知

- ・県外客の約半数を占める、岡山県・四国3県を中心にPRを行います。また、保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校へのPRや広報誌への掲載等について、各県教育委員会や観光担当部局に協力を要請していきます。

#### ●県内市町村への周知

- ・県内各地の祭りやイベント等、キャラクターと共に積極的なPRを行います。



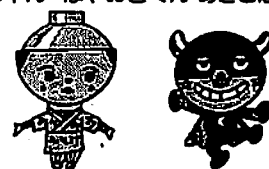
高知県イメージキャラクター「くろしおくん」



岩崎弥太郎 お籠 坂本龍馬 中岡慎太郎 ジョン万次郎

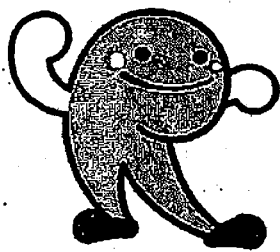


はやねちゃん はやおきくん あさごはんまん

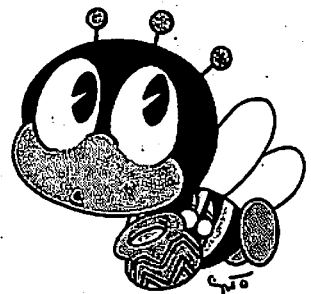


みそしるちゃん よふかしおに

©やなせたかし



くろしおくん

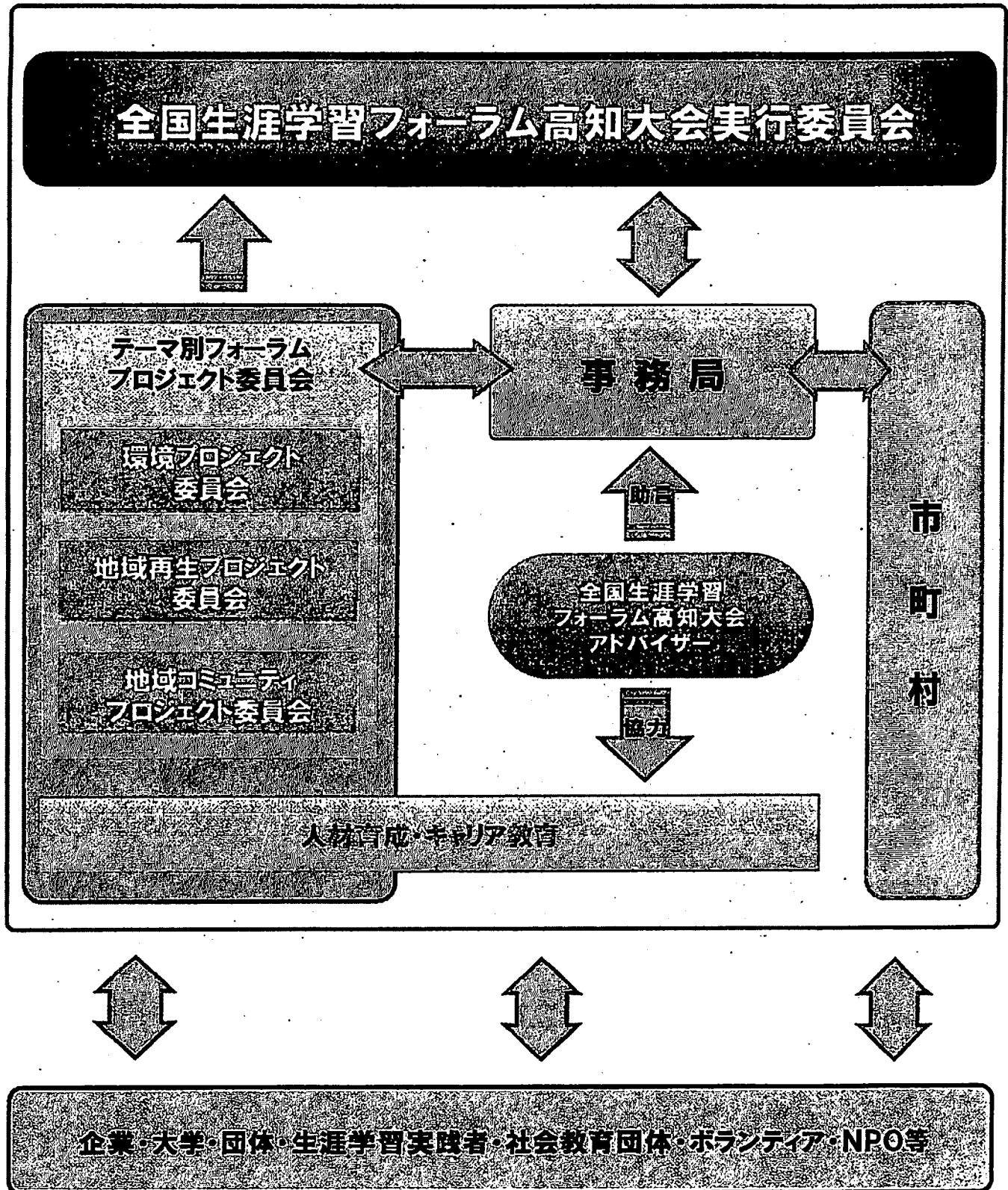


マナビィ

# 5 推進計画



## 〔1〕 大会推進体制





## [2] 資料

### 生涯学習フェスティバル開催要綱

平成13年5月11日 文部科学大臣決定

生涯学習フェスティバル（以下「祭典」という。）を開催し運営するため、この開催要綱を定める。

- 1 趣旨  
祭典は、広く国民一般に対し生涯学習に係る活動を実践する場を全国的な規模で提供すること等により、国民一人ひとりの生涯学習への意欲を高めるとともに、学習活動への参加を促進し、もって生涯学習の一層の振興に資することを目的とする。
- 2 主催者  
主催者は、文部科学省、開催地都道府県・市町村、生涯学習に関係する団体等とする。
- 3 開催地  
開催地は、開催を希望する都道府県のうちから、文部科学大臣が決定する。
- 4 開催期間  
(1)主催事業の開催期間は、原則として1週間程度とする。  
(2)協賛事業の開催期間は、原則として主催事業の期間を含む3か月程度とする。
- 5 生涯学習フェスティバル実行委員会  
(1)開催地都道府県は、祭典の実施のために必要な企画を行い、及びこれを実施するため、生涯学習フェスティバル実行委員会（以下「実行委員会」という。）を組織する。  
(2)実行委員会の組織及び運営については、開催地都道府県が定める。  
(3)実行委員会は、祭典の実施のために必要な企画及び実施に関する重要事項については、文部科学省と協議するものとする。
- 6 事業内容  
(1)祭典の事業は、主催者の実施する主催事業及び関係団体、民間企業等の実施する協賛事業とする。  
(2)主催事業は、式典、シンポジウム、講演会、展示等生涯学習の推進に資する事業とする。  
(3)協賛事業は、祭典の趣旨に賛同し、その目的に沿って行われるもので、実行委員会が承認した事業とする。
- 7 シンボルマーク等  
祭典の趣旨を表現するため、シンボルマーク等を定める。
- 8 その他  
この開催要綱に定めるもののほか、祭典の開催及び運営に必要な事項は、文部科学省生涯学習政策局長が定める。



## 経緯

「全国生涯学習フェスティバル」は、「生涯学習」の啓発を主目的にして、平成元年から、これまで21回開催してきたが、最近の世論調査では、国民の約8割が「生涯学習」について認識しているという結果もあり、当初の目的を達成したと考えられる。

一方、これまでの事業は、「生涯学習」の概念の広さから、ともすれば「皆で楽しみながら参加しましょう」という視点でイベント中心の形式となっており、その目的や成果があいまいになっているといった課題も指摘されるなど、見直しが必要となっていた。

そこで、文部科学省では、平成21年5月に有識者による「生涯学習フェスティバルの在り方に関する検討委員会」を発足させ、本事業について、現状の見直し及び今後の在り方についての協議を行った結果、関係機関・事業との連携を幅広く視野に入れた集積的な事業に改善することにより、地域再生を図る具体的な実証の場とすることとした。

### 【改善にあたっての理念】

#### 教育基本法 第3条「生涯学習の理念」

国民一人一人が、自己の人格を磨き、豊かな人生を送ることができるよう、その生涯にわたって、あらゆる機会に、あらゆる場所において学習することができ、その成果を適切に生かすことのできる社会の実現が図られなければならない。

#### 「新しい時代を切り拓く生涯学習の振興方策について ～知の循環型社会の構築を目指して～」

(平成20年2月中央教育審議会答申より)

「今後我が国においては、「個人の要望」や「社会の要請」に応じて、国民が必要とする力を身に付けるために必要な学習機会が提供され、人々の学習が円滑に行われることが必要である。その際には、生涯学習の理念の下、・・・いつでも「学び直し」や新たな学びへの挑戦、さらにはそれらにより得られた学習成果を生かすことが可能な環境整備を行うことが重要である。」

「地域社会が自らの課題に対して自らの力を統合して解決していくなど、自立した地域社会の形成も必要となっており、各個人の学習の支援のみならず、地域社会の基盤強化につながる地域全体の教育力の向上の要請も高まっている。」等の提言がなされている。



### 【今後の生涯学習フェスティバルの在り方】

#### 全国生涯学習フォーラム

広く国民一般に対し生涯学習に係る活動を実践する場を全国規模で提供することなどにより、国民一人一人の生涯学習への意欲を高め、学習活動への参加を促進することはもとより、官民協働の生涯学習活動を通じて地域の活性化等の課題解決を図ることを目的とし、課題ごとの実践、研究協議等を行い、その取組のきっかけづくり、及び成果の報告の場として位置付けるとともに、併せて「全国生涯学習フォーラム」と称する。





## 生涯学習フェスティバルの在り方に関する検討委員会設置要項

平成21年4月21日  
生涯学習政策局長決定

### 1. 趣旨

広く国民一般に対し生涯学習に係る活動を実践する場を全国的な規模で提供する「全国生涯学習フェスティバル」について、事業開始から20年が経過して環境が大きく変化していること等を踏まえ、生涯学習社会の形成を通じて地域の再生を図る具体的実証の場への転換を図るため、現状の見直し及び今後の在り方に関する検討を行う。

### 2. 検討事項

- (1) 「全国生涯学習フェスティバル」の在り方について
- (2) その他必要な事項

### 3. 実施方法

- (1) 2に掲げる事項について、別紙の有識者等により検討を行う。
- (2) 必要に応じ、その他の関係者の出席を求めることができるものとする。

### 4. 実施期間

平成21年4月21日から平成22年3月31日までとする。

### 5. 事務局

この委員会の庶務は、生涯学習政策局生涯学習推進課において処理する。

## 生涯学習フェスティバルの在り方に関する検討委員会委員名簿

石原 博	日本経済団体連合会自然保護協議会企画部会長
大宮 登	高崎経済大学副学長
小田切 徳美	明治大学農学部教授
木村 武彦	株式会社ビデオリサーチ代表取締役社長
坂本 世津夫	高知大学教育研究部教授
高橋 陽子	社団法人日本フィランソロピー協会理事長
土屋 和子	パリッシュ出版株式会社代表取締役社長
那須 清吾	高知工科大学マネジメント学部マネジメント学科長
東 好男	高知県教育委員会教育次長
山岸 秀雄	NPOサポートセンター理事長

(五十音順 敬称略)



## 全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会会則

### 第1章 総則

#### (名称)

第1条 この会は、全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会（以下「実行委員会」という。）と称する。

#### (目的)

第2条 実行委員会は、生涯学習の一層の振興と地域の活性化に寄与するために、全国生涯学習フォーラム高知大会（以下「フォーラム」という。）の実施に必要な事業を行うことを目的とする。

#### (事業)

第3条 実行委員会は、前条に規定する目的を達成するために、次の各号に掲げる事業を行う。

- (1) フォーラムの準備及び開催に関すること
- (2) フォーラムへの関係団体等の協力・参加促進に関すること
- (3) 前各号に掲げるもののほか、前条の目的を達成するために必要な事業に関すること

### 第2章 組織

#### (組織)

第4条 実行委員会は、次の各号に掲げる者のうちから会長が委嘱する委員をもって構成する。

- (1) 国、高知県並びに市町村の代表者及びその関係者
- (2) 生涯学習に関係する団体の代表者等
- (3) 前各号に掲げる者のほか、会長が必要と認める者

#### (役員)

第5条 実行委員会に次の役員を置く。

- (1) 会長 1名
  - (2) 副会長 若干名
  - (3) 監事 2名
- 2 会長は、高知県知事をもって充てる。  
3 副会長は、総会の同意を得て、委員のうちから会長が指名する。  
4 監事は、総会の同意を得て、委員以外の者から会長が委嘱する。

#### (役員職務)

第6条 会長は、実行委員会を代表し、会務を総理する。

- 2 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、あらかじめ会長が定めた順序により、その職務を代理する。
- 3 監事は、実行委員会の会計及び事業の執行状況について監査する。

#### (参与)

第7条 本会に参与を置く。

- 2 参与は、委員以外の者から会長が委嘱する。
- 3 参与は、フォーラムの運営その他に関し、会長の求めに応じて、意見を述べることができる。

#### (任期等)

第8条 役員及び委員（以下「委員等」という。）の任期は、委嘱された日から第19条の規定に基づき解散するときまでとする。

- 2 前項の規定にかかわらず、委員等に委嘱された者が、その属する機関又は団体において委嘱されたときの役職を離れたときは、当該委員等の任期は、当該役職にあった日までとする。
- 3 前項の規定により委員等が欠けたときは、当該委員等の属していた機関又は団体において当該委員等の役職の後任となった者を、新たに委員等に委嘱するものとする。



## 第3章 会議

### (会議の構成)

第9条 実行委員会の会議（以下「会議」という。）は、委員等をもって構成する。

### (会議の権能)

第10条 会議は、次に掲げる事項を審議し、決定する。

- (1) フォーラム開催に係る基本計画及び実施計画に関する事
- (2) 会則に関する事
- (3) 事業計画及び事業報告に関する事
- (4) 予算及び決算に関する事
- (5) その他フォーラム開催に係る重要な事項に関する事

### (会議の招集及び議長)

第11条 会議は、会長が招集し、議長となる。

### (会議の議決)

第12条 会議の議事は、出席委員の過半数でこれを決し、可否同数のときは、議長の決するところによる。

### (会議の代理出席等)

第13条 やむを得ない理由のため会議に出席できない委員は、代理の者を出席させ、表決を委任することができる。この場合において、表決委任者は、前条の規定の適用については、会議に出席したものとみなす。

### (委員以外の者の会議出席)

第14条 会長は、必要があると認めるときは、委員以外の者を会議に出席させることができる。

## 第4章 専決処分

### (専決処分)

第15条 会長は、会議を招集する時間がないと認めるときは、その議決すべき事項について、専決処分することができる。

2 会長は、前項の規定により専決処分したときは、これを次の会議において報告し、承認を得なければならない。

## 第5章 事務局

### (事務局)

第16条 実行委員会の事務を処理するため、高知県教育委員会事務局生涯学習課全国生涯学習フォーラム推進室内に事務局を置く。

2 事務局に関し必要な事項は、会長が別に定める。

## 第6章 会計

### (経費)

第17条 実行委員会の経費は、補助金及びその他の収入をもって充てる。

### (会計年度)

第18条 実行委員会の会計年度は、毎年4月1日に始まり、翌年3月31日に終わるものとする。

2 会計の整理のために、翌年度の4月1日から同月30日の間を出納整理期間とする。

3 実行委員会の会計に関し必要な事項は、会長が別に定める。



## 第7章 解散

(解散)

第19条 実行委員会は、第3条の事業が達成されたときに解散する。

## 第8章 補則

(委任)

第20条 この会則に定めるもののほか、実行委員会の運営に関し必要な事項は会長が別に定める。

### 附 則

- 1 この会則は、平成21年10月28日から施行する。
- 2 実行委員会の設立当初の会計年度は、第18条第1項の規定にかかわらず、この会則の施行の日から平成22年3月31日までとする。

# 5 推進計画



■全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会委員等名簿

区分	氏名	所属・職名等	区分	氏名	所属者名等
会長	尾崎 正直	高知県知事	委員	高橋 啓明	高知県高等学校校長協会会長
副会長	岡崎 謙也	高知県市長会会長(高知市長)	委員	西山 昌男	高知県商工会議所連合会副会長
副会長	吉岡 珍正	高知県町村会会長(越知町長)	委員	浜田 敬夫	高知県商工会連合会会長
副会長	元木 益樹	高知県議会議長	委員	山崎 賢樹助	高知県農協同組合中央会会長
副会長	西村 和也	高知県市議会議長会会長(高知市議会議長)	委員	戸田 文友	高知県森林組合連合会代表理事会長
委員	川上 伸昭	文部科学省大臣官房参議官(生涯学習政策局担当)	委員	浅本 勝彦	高知県漁業協同組合連合会代表理事会長
委員	中澤 卓史	高知県教育長	委員	岡内 啓明	(財)高知県観光コンベンション協会会長
委員	北村 博文	高知県警察本部本部長	委員	金子 登	(株)日本航空インターナショナル高知支店長
委員	瀧本 豊	高知県市町村教育委員会連合会会長	委員	塩崎 開司	全日本空輸(株)高知支店長
委員	阿部 紀夫	高知県公民館連絡協議会会長	委員	尾崎 祐正	高知空港ビル(株)代表取締役社長
委員	西内 昭男	(社)高知県子ども会連合会会長	委員	岡田 幸士	四国旅客鉄道(株)高知企画部長
委員	伊藤 博史	高知県社会教育委員連絡協議会会長	委員	竹本 昭和	土佐電気鉄道(株)代表取締役社長
委員	奥川 安代	高知県青年団協議会会長	委員	前田 道雄	高知県交通(株)代表取締役社長
委員	中内 桂郎	(財)高知県体育協会会長	委員	徳瀬 賢一	高知県ハイヤー協会会長
委員	藤本 浩之	高知県保幼小中高PTA連合会連絡協議会会長	委員	藤本 正孝	高知県旅館ホテル生活衛生員業組合理事会長
委員	寺尾 敏子	高知県連合婦人会会長	監事	吉岡 和夫	高知県会計管理者
委員	島田 一夫	(社)高知県社会福祉協議会会長	監事	西川 淳一	高知市会計管理者
委員	成川 清	(財)高知県老人クラブ連合会会長	参与	山本 邦昭	(株)高知放送 代表取締役社長
委員	相良 祐輔	高知大学学長	参与	高石 真一	(株)テレビ高知 代表取締役社長
委員	山根 洋右	高知女子大学学長	参与	糸山 健一郎	高知さんさんテレビ(株)代表取締役社長
委員	佐久間 健人	高知工科大学学長	参与	酒井 泰吉	NHK高知放送局局長
委員	石川 充宏	放送大学高知学習センター所長	参与	藤戸 謙吾	(株)高知新聞社 代表取締役社長
委員	藤田 正憲	高知工業高等専門学校校長	参与	大澤 重人	毎日新聞社高知支局長
委員	氏原 憲二	(社)高知県専修学校各種学校連合会会長	参与	広浜 陸志	読売新聞社高知支局長
委員	山下 文子	高知県保育士会会長	参与	加藤 浩二	産経新聞社高知支局長
委員	岡林 通俊	高知県私立幼稚園連合会会長	参与	伊藤 健史	日本経済新聞社高知支局長
委員	百田 貴昌	高知県小中学校長会会長	参与	石山 俊彦	共同通信社高知支局長
委員	高地 弘泰	高知県私立中学高等学校連合会会長	参与	福島 祐二	時事通信社高知支局長

# 5 推進計画



## ■テーマ別フォーラムプロジェクト委員

環境プロジェクト委員会委員等名簿

氏名	所 属
坂本 世津夫	高知大学国際・地域連携センター 教授
森 牧人	高知大学教育研究部 自然科学系 農学部門 准教授
永野 正展	高知工科大学社会マネジメント研究所 教授
箭野 雅美	高知県 林業振興・環境部 副部長
戸根 篤	高知市 環境政策課 課長
門田 芳穂	四国銀行 主任調査役
加藤 種男	(財)アサヒビール芸術文化財団 事務局長
兼松 方彦	環境活動支援団体 えこらぼ センター長
神田 優	NPO法人 黒潮実感センター センター長
内田 洋子	NPO高知市民会議 理事長
畦地 和也	黒潮町教育委員会 学校教育係 係長
大西 隆(アドバイザー)	東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻 教授

## ■アドバイザー

全国生産学習フォーラムアドバイザー名簿

氏名	所 属
畦地 屋正	株式会社 四万十ドラマ
足達 和世	香南市観光協会
猪野 満	高知県立歴史民俗資料館
上田 知子	いちよりの樹
小笠原 正明	高知県観光コンベンション協会
清通 梓	高知女子大学学生
島内 みか	高知新聞社編集局読者・NIE推進室
林 繁寛	NPO法人高知陸上競技協会
藤原 陸大	高知大学学生
三谷 英子	RKC調理師学校
明神 多紀子	黒潮カツオ体験隊
山岡 美和	高知市中心街再開発協議会
横田 さつき	高知工科大学学生

地域再生プロジェクト委員会委員等名簿

氏名	所 属
石塚 悟史	高知大学 准教授
岩城 孝章	高知県 産業振興推進部長
上治 空司	馬路村長
佐竹 新市	学校法人 龍馬学園 理事長
高橋 政明	高知市 商工観光部長
富沢 治	高知工科大学 教授
永野 敬典	(株)相愛 代表取締役社長
那須 清吾	高知工科大学 教授
西山 武	高知県土佐羽物連合協同組合 理事長
横田 英毅	トヨタネット南国(株) 代表取締役会長
大宮 登(アドバイザー)	高崎経済大学 副学長

地域コミュニティプロジェクト委員会委員名簿

氏名	所 属
内田 純一	高知大学教育学部 教授
宮地 達一	香南市教育研究所長
川田 米貫	土佐町教育長
前田 学浩	南国市立福生小学校地域支援本部 地域教育協議会長
岡 則明	いの町立伊野南小学校長

平成22年3月

全国生涯学習フォーラム高知大会実行委員会